

# 岩手医科大学 健康管理センター一年報

～令和5年度～





## はじめに

岩手医科大学

健康管理センター長 石垣 泰

関係の皆様におかれましては、平素より健康管理センターの業務にご理解とご支援をいただきありがとうございます。健康管理センターは、大学教職員と学生に対する身体と心の健康管理にあたっており、健康診断や予防接種、メンタルヘルス、職場衛生管理に関するサポートなどの業務を行っております。このたび、健康管理センター年報の第9報を発行するにあたり、報告年次である2023年度の活動を振り返らせていただきます。

この原稿を書いている2025年春の日常生活におきましては、新型コロナウイルスに関連する制限は小さくなっていますが、ちょうど2023年度から新型コロナウイルスに関連した相談件数は大幅に減少しました。2021年度から始まったコロナワクチン接種事業は当センターの業務として大きなウェイトを占めてきましたが、当初6,000名あまりの職員・学生が接種を受けていたところ、2023年度の第6回目と7回目の接種では約1,000名まで受診者が減っております。一方で、インフルエンザワクチンの接種率は低下傾向が続き、前年度からインフルエンザ感染症の報告は増加しました。

2022年度における職員や学生の臨床心理士への相談件数は、若干の減少傾向がみられました。また、心の健康問題により休業した職員の職務復帰支援について、いくつかの変更が議論され次年度以降の継続課題となりました。

例年通り、病院職員の定期健康診断受診率は100%を達成しましたが、2回の未受診者対応を行う必要があったことから、設定された期間に全ての教職員に受診をうながすことが再認識されました。また、2024年度4月から実施される医師の働き方改革によって面談の対象となる医師が大幅な増加が予想されることに備えて、面談指導担当医を増員しております。

大学の教職員・学生を取り巻く状況は、2023年度以降はほぼコロナ禍以前の日常に戻りつつあります。私たち健康管理センターは、状況の変化に対応しながら学内の各部署と連携し、大学職員と学生の皆様が業に従事できるよう健康サポートを行っていきたいと考えています。皆様の一層のご協力とご支援をお願いします。

# 目 次

## 序 文

はじめに：健康管理センター長 石垣 泰

## I 令和5年度健康管理センター管理体制

1. 沿革	2
2. 組織図	3
3. 規程	4
4. 健康管理センタースタッフ、運営委員会委員	7
5. 健康管理センター体制	9
6. 各種委員会・会議開催状況	10
7. 健康管理センター各室	10

## II 令和5年度事業報告

1. スケジュール（健康診断等およびワクチン接種日程）	14
2. 学生健康管理実施状況	
1) 学生健康診断	15
2) 各種ワクチン接種	22
3) 心理検査	24
4) 禁煙対応	26
3. 職員健康管理実施状況	
1) 職員健康診断	
(1) 一般健康診断	30
(2) 特殊健康診断	34
(3) その他	37
2) 各種ワクチン接種	38
3) 長時間労働者への産業医による面接指導	42
4) ストレスチェック	43
5) 職場巡視	44
6) 針刺し粘膜曝露事故対応	45
7) 禁煙対応	45
8) 労働衛生週間	47

## III 令和5年度健康管理センター利用状況

1. 健康相談	49
2. 健康相談利用状況の比較	50
3. 心理相談（健康管理センター相談室）	51
4. 心理相談利用状況の比較	52
5. 職場復帰支援	52

## IV 令和5年度メンタルヘルス支援

1. セミナー	54
2. メンタルヘルス講義	54
3. ラインケア研修	54

## V 令和5年度健康教育・啓発活動

1. 健康教育	57
2. 啓発活動	59

## VI 令和5年度学会・研修会

学会・研修会当参加状況	70
-------------	----

# I 令和5年度 健康管理センター管理体制

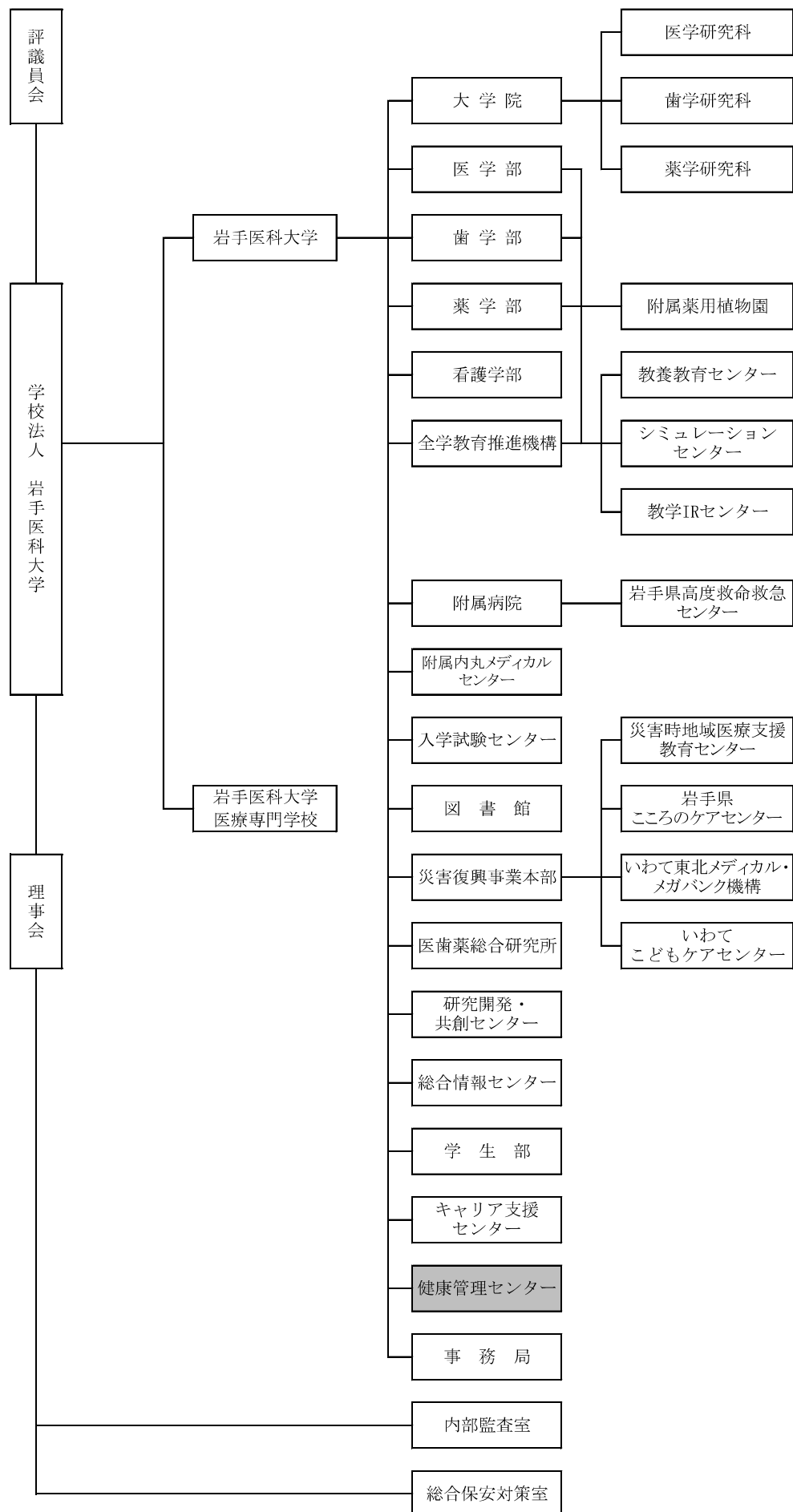


# I 健康管理センター管理体制

## 1. 沿革

平成 17 年 4 月 1 日	健康管理センター設置  健康管理センター規程制定  鈴木一幸附属病院副院長が健康管理センター長兼務  健康管理センターが 8 号館 1 階に新設
平成 18 年 6 月 1 日	神経精神科学講座酒井明夫教授がセンター長就任
平成 18 年 7 月 25 日	健康管理センターだより創刊号発行
平成 19 年 4 月 1 日	矢巾キャンパス竣工 薬学部・共通教育センター開設に伴い、矢巾キャンパスに健康管理センター設置  産業医規程、学校医規程、学生健康診断規程制定
平成 19 年 10 月 29 日	健康管理センターが現場所 2 号館 2 階に移転
平成 20 年 6 月 1 日	整形外科学講座嶋村正教授がセンター長就任
平成 22 年 4 月 1 日	健康管理センター事務室設置
平成 23 年 12 月 19 日	外来診療棟 3 階に健康管理室（休養室）新設
平成 24 年 4 月 1 日	事務局組織機構図の一部改正に伴い、総務部健康管理センター事務室に改正
平成 25 年 4 月 1 日	眼科学講座黒坂大次郎教授がセンター長就任
平成 26 年 7 月 22 日	休養室が東病棟 1 階に移転
平成 28 年 4 月 1 日	内科学講座糖尿病・代謝内科分野石垣泰教授がセンター長就任
平成 31 年 4 月 1 日	事務局組織改編に伴い、健康管理センター事務室が総務課健康管理係に改称
令和元年 9 月 24 日	附属病院矢巾移転に伴い、内丸と矢巾の健康管理センターが矢巾に統合  健康管理相談室がトクタヴェール 2 階に新設

## 2. 組織図



### 3. 規程

#### 1) 岩手医科大学組織規程（抜粋）

##### 第8章健康管理センター （健康管理センター）

第39条 本学に健康管理センターをおく。

- 2 健康管理センターにセンター長を置く。センター長は医学部臨床系教授の兼務とする。
- 3 必要により健康管理センターに副センター長を置くことができる。副センター長は医師の兼務とする。
- 4 センター長、副センター長は、学長が人事委員会に諮って選考し、理事会の議を経て理事長が任命する。その任期は3年とし再任を妨げない。
- 5 センター長は所属する職員を指導監督し、健康管理センターの管理運営にあたる。
- 6 副センター長はセンター長を補佐し、センター長に事故あるときはその職務を代理する。
- 7 健康管理センターに師長を置くことができる。
- 8 師長はセンター長、副センター長の指揮の下に所属職員を指導監督し、センターの円滑な管理運営にあたる。
- 9 必要により主任を置くことができる。
- 10 主任はセンター長、副センター長又は師長の命を受け、部下の職員の指導監督にあたる。
- 11 師長及び主任は、看護師、保健師又は臨床心理士の中から学長が人事委員会の意見を聞いて任命する。
- 12 健康管理センターの管理運営については、別に定める。

#### 2) 岩手医科大学健康管理センター規程

第1条 この規程は岩手医科大学組織規程第39条第12項に基づき、健康管理センターの管理運営について定める。

第2条 岩手医科大学等の学生、職員等の健康管理を一元的に行うため、健康管理センター（以下「センター」という。）を置く。

第3条 センターは、次の各号に掲げる業務を行う。

- (1) 定期・臨時の健康診断に関すること。
- (2) 健康診断後の必要な指導に関すること。
- (3) 健康相談に関すること。
- (4) 精神衛生に関すること。
- (5) 環境衛生及び感染症の予防に関すること。
- (6) 学内保健計画の立案に関すること。
- (7) 急患に関する応急処置に関すること。
- (8) その他健康管理に関すること。

第4条 センターにセンター長（副センター長又は師長を置く場合には、それらを含む）の他に次の各号に掲げる職員を置く。ただし、兼務によることを妨げない。

- (1) 医師
- (2) 看護師
- (3) 保健師
- (4) 臨床心理士

第5条 センターの業務を円滑に実施するため、関連部署との連携に留意するものとし、特に感染症予防については感染制御部と密接に連携を図るものとする。

第6条 センターに健康管理センター運営委員会（以下「委員会」という。）を置く。

第7条 委員会は、センター長を委員長とし、次の各号に掲げる者をもって構成する。

- (1) 学生部長
- (2) 学生副部長
- (3) 病院長
- (4) 内丸メディカルセンター長
- (5) 産業医
- (6) 学校医
- (7) 事務局長
- (8) 学務部長
- (9) 病院事務部長
- (10) 看護部長
- (11) 法人事務部長
- (12) 人事職員課総括課長
- (13) 学事課総括課長
- (14) 副センター長（但し、副センター長を置く場合に限る）
- (15) 健康管理センター師長（但し、師長を置く場合に限る）
- (16) その他委員会が必要と認める者

第8条 委員会は、次の事項を審議する。

- (1) 学内保健計画に関する事項
- (2) 健康管理の維持改善に関する事項
- (3) その他センター長が必要と認めた事項

2 委員会は必要ある場合、センター長が招集しその議長となる。

第9条 第7条第3号、第4号及び第10号の委員が、やむを得ない事由により委員会に出席できないときは、当該委員があらかじめ指名するものをその代理人として出席させることができる。

第10条 委員会の事務は健康管理センターが行う。

第11条 この規程の改廃は、健康管理センター運営委員会の審議を経て健康管理センター長が行う。

附 則

この規程は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成18年2月10日から施行する。

附 則

この規程は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成29年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成31年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和1年7月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和2年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和4年12月1日から施行する。

#### 4. 健康管理センタースタッフ・運営委員会委員

##### センター長（兼務）

	氏名	所属・職名	期間
初代	鈴木 一幸	内科学講座消化器・肝臓内科分野・教授 副院長	平 17. 4. 1～平 18. 5. 31
二代	酒井 明夫	神経精神科学講座・教授	平 18. 6. 1～平 21. 5. 31
三代	嶋村 正	整形外科科学講座・教授	平 21. 6. 1～平 25. 3. 31
四代	黒坂 大次郎	眼科学講座・教授	平 25. 4. 1～平 28. 3. 31
五代	石垣 泰	内科学講座糖尿病・代謝・内分泌内科分野・教授 副院長	平 28. 4. 1～

##### 副センター長

	氏名	所属・職名	期間
	西村 尚子	健康管理センター副センター長	平 17. 4. 1～平 21. 3. 31

##### 産業医（兼務）

	氏名	所属・職名	期間
	小野田 敏行	衛生学公衆衛生学講座・准教授	平 13. 9. 1～平 26. 12. 31
	大間々 真一	総合診療医学講座・准教授	平 23. 4. 1～
	近藤 ゆき子	薬理学講座情報伝達医学分野・講師	平 27. 1. 1～
	弘瀬 雅教	病態薬理学講座分子細胞薬理学講座・教授	平 27. 4. 1～令 4. 3. 31
	眞瀬 智彦	救急・災害医学講座・教授	令 3. 4. 1～
	大塚 耕太郎	神経精神科学講座・教授	令 3. 4. 1～
	徳富 智明	臨床遺伝学科・講師	令 3. 4. 1～令 5. 3. 31

##### 学校医（兼務）

	氏名	所属・職名	期間
	米澤 久司	内科学講座神経内科・老年科分野・講師	平 17. 4. 1～平 19. 3. 31
	石橋 靖宏	” ・講師	
	遠藤 昌樹	内科学講座消化器・肝臓内科分野・講師	平 19. 4. 1～平 21. 3. 31
	遠藤 龍人	” ・講師	
	蒔田 真司	内科学講座循環器・腎・内分泌内科分野・准教授	平 21. 4. 1～平 23. 3. 31
	田代 敦	” ・講師	
	小林 仁	内科学講座呼吸器・アレルギー・膠原病内科分野・准教授	平 23. 4. 1～平 25. 3. 31
	鈴木 順	” 講師	
	大塚 耕太郎	神経精神科学講座・講師	平 23. 4. 1～平 24. 3. 31
	山家 健仁	神経精神科学講座・助教	平 24. 4. 1～平 27. 3. 31
	工藤 雅子	内科学講座神経内科・老年科分野・講師	平 25. 4. 1～平 27. 3. 31
	金 正門	” 特任講師	平 25. 4. 1～平 27. 3. 31
	中村 昌太郎	内科学講座消化器内科消化管分野・准教授	平 27. 4. 1～平 29. 3. 31
	宮坂 昭生	内科学講座消化器内科肝臓分野・講師	平 27. 4. 1～平 29. 3. 31
	星 克仁	神経精神科学講座・講師	平 27. 4. 1～平 31. 3. 31

菅原 正磨 房崎 哲也	内科学講座心血管・腎・内分泌内科分野・助教 内科学講座心血管・腎・内分泌内科分野・助教	平 29. 4. 1～平 29. 9. 30 平 29. 4. 1～平 31. 3. 31
渡邊 收司	内科学講座・心血管・腎・内分泌内科分野・助教	平 29. 10. 1～平 31. 3. 31
秋山 真親 工藤 雅子	内科学講座呼吸器・アレルギー・膠原病内科分野・助教 内科学講座神経内科・老年化分野・講師	平 31. 4. 1～令 3. 3. 31
山家 健仁	神経精神科学講座・特任講師	平 31. 4. 1～
本間 博之 佐々木 了政	内科学講座糖尿病・代謝・内分泌内科分野・助教 内科学講座血液腫瘍内科分野・助教	令 3. 4. 1～令 5. 3. 31
永塚 真 吉川 和寛	内科学講座消化器内科分野・助教 内科学講座腎・高血圧内科分野・講師	令 5. 4. 1～

健康管理センター運営委員会（令和5年4月1日現在）

区分	氏名	所属・職名
委員長	石垣 泰	健康管理センター長(内科学講座糖尿病・代謝・内分泌内科分野・教授)
委員	古山 和道	学生部長（生化学講座分子医化学分野・教授）
〃	小原 航	学生副部長（泌尿器科学講座・教授）
〃	八重柏 隆	学生副部長（歯科保存学講座歯周療法学分野・教授）
〃	西谷 直之	学生副部長（臨床薬学講座情報薬科学分野・教授）
〃	遠藤 太	学生副部長（地域包括ケア講座・教授）
〃	相澤 文恵	学生副部長(教養教育センター間科学科心理学・行動科学分野・教授)
〃	小笠原 邦昭	病院長（脳神経外科学講座・教授）
〃	下沖 収	内丸メディカルセンター長（総合診療医学講座）
〃	眞瀬 智彦	産業医（救急・災害医学講座・教授）
〃	大塚 耕太郎	産業医（神経精神科学講座・教授）
〃	大間々 真一	産業医（総合診療医学講座・准教授）
〃	徳富 智明	産業医（臨床遺伝学科・講師）
〃	近藤 ゆき子	産業医（薬理学講座情報伝達医学分野・講師）
〃	永塚 真	学校医（内科学講座消化器内科分野・助教）
〃	吉川 和寛	学校医（内科学講座腎・高血圧内科分野・講師）
〃	山家 健仁	学校医（神経精神科学講座・講師）
〃	山本 和博	事務局長
〃	佐々木 光章	学務部長
〃	遠藤 利明	病院事務部長
〃	佐藤 悦子	看護部長
〃	寺舘 武志	法人事務部長
〃	佐々木 寛人	人事職員課総括課長
〃	有馬 幹	学事課総括課長

（令和5年11月1日～委員交代）

区分	氏名	所属・職名
委員	山口 順之	学事課総括課長

健康管理センタースタッフ（令和5年4月1日現在）

職名	氏名	備考
センター長（兼）	石垣 泰	内科学講座糖尿病・代謝・内分泌内科分野・教授 平 28.4.1～
主任保健師	村山 美保	平 21.11.1～
保健師	名郷根 郁子	平 22.3.30～
〃	小原 真綾	平 29.4.1～
〃	丸木 雅美	平 30.4.1～
〃	菊池 美咲	令 4.4.1～
主任臨床心理士	畠山 秀樹	平 18.4.1～
臨床心理士	氏家 真梨子	平 26.4.1～

（令和5年6月12日～）

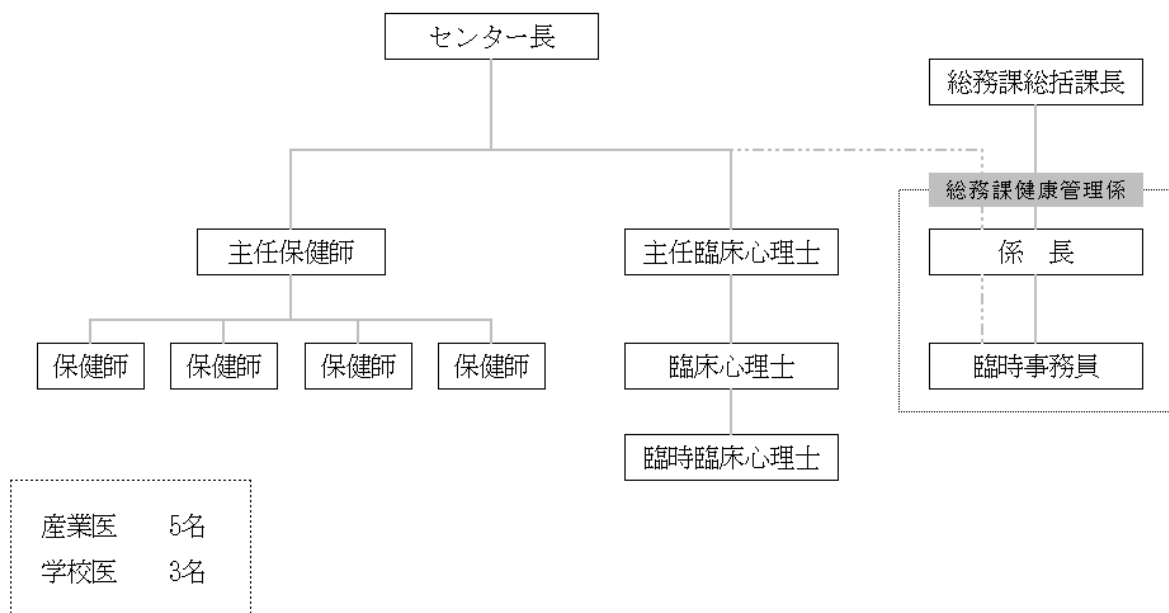
職名	氏名	備考
臨時臨床心理士	菊池 理沙	令 5.6.12～

<総務課健康管理係>

職名	氏名	備考
総務課総括課長	佐々木 隆任	令 2.4.1～令 5.10.31
〃	有馬 幹	令 5.11.1～
係長	小野家 佳子	令 5.4.1～
臨時事務員	川畑 史江	平 28.4.1～

5. 健康管理センター体制

<令和5年度>





## 6. 各種委員会・会議開催状況

### 1) 健康管理センター運営委員会

第1回健康管理センター運営委員会

日時：令和5年7月3日（月）17：00～17：50

場所：東研究棟1回会議室（矢巾）

歯学部4階会議室（内丸）

※TV会議

第2回健康管理センター運営委員会

日時：令和5年12月22日（金）16：00～16：30

場所：東研究棟1回会議室（矢巾）

60周年記念館10階同窓会室（内丸）

※TV会議

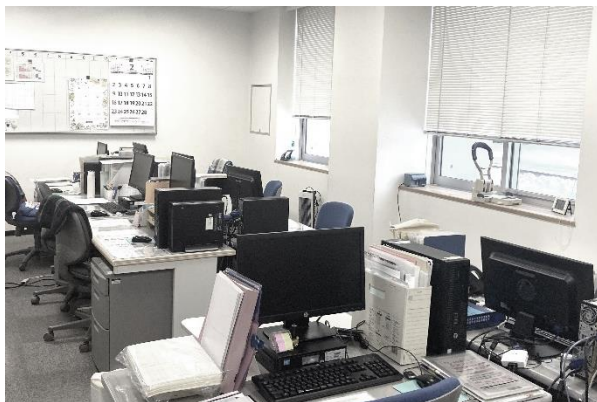
### 2) 健康管理センターミーティング

日時：毎月第3月曜日 10：00～

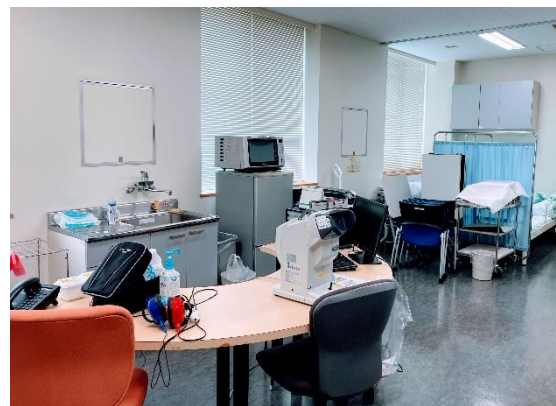
場所：矢巾キャンパス健康管理センター

## 7. 健康管理センター各室

【矢巾キャンパス】



健康管理センター



休養室

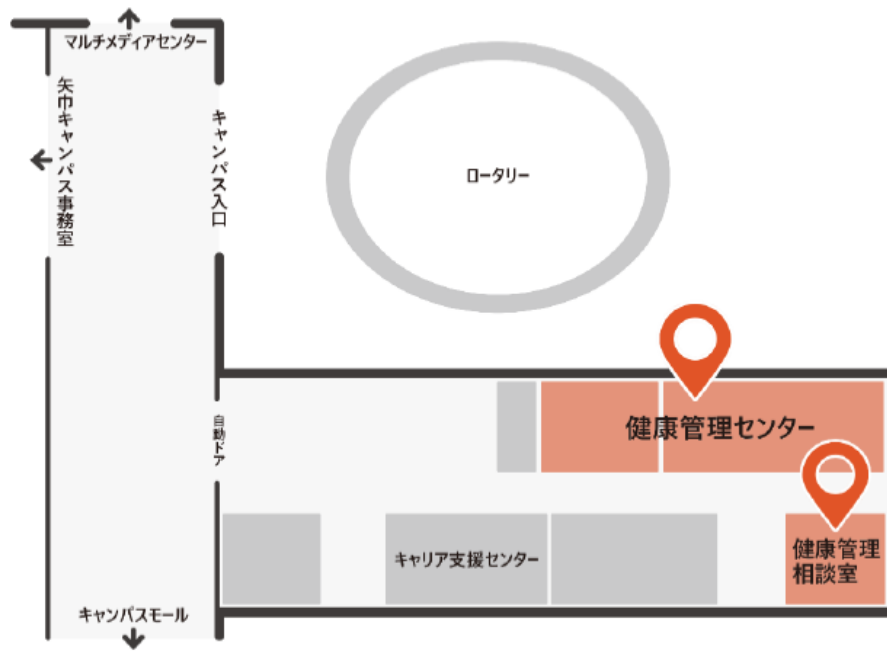


休養室



相談室

# 矢巾キャンパス



<東研究棟 1階 104・105・106>



相談室 (トクタヴェール2階)

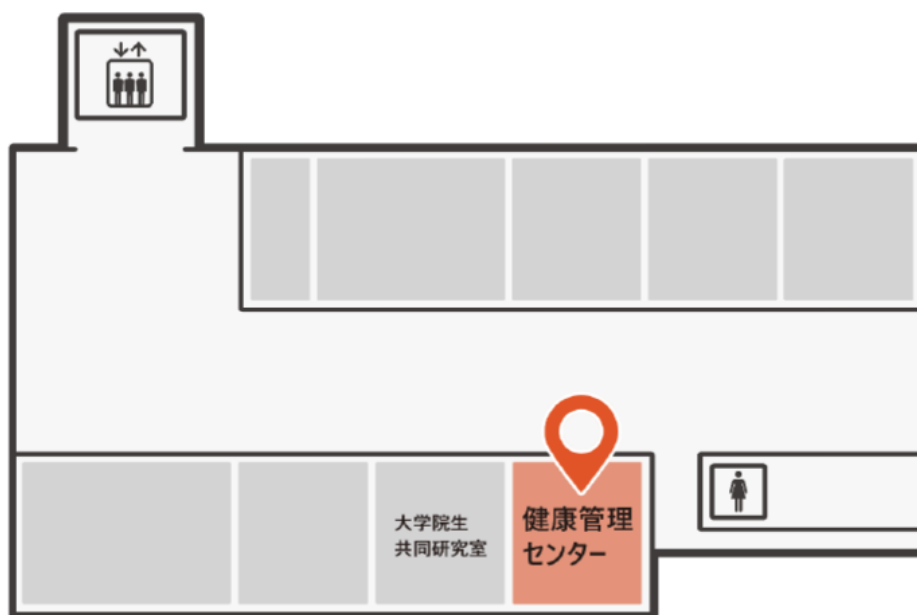


※必要時のみ在室

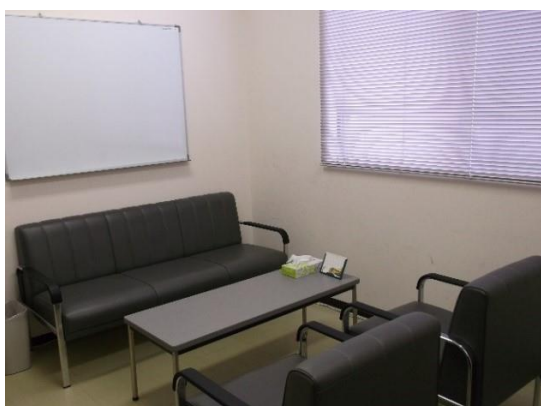
<トクタヴェール2階>

内丸キャンパス

医学部2号館2階



※必要時のみ在室



相談室（内丸メディカルセンター入院棟 8階）



※必要時のみ在室

<内丸メディカルセンター入院棟 8階>

## II 令和5年度 事業報告

# 1. 令和5年度 健康診断等およびワクチン接種日程

	職 員	学 生
4月	18(火)～24(月) 有機溶剤・特定化学物質調査及び問診票(対象者)	学生健康診断(矢巾) 17日(月)午前:医4年、歯4年 午後:薬4年、看4年 B型肝炎ワクチン接種前検査(歯4年、薬4年) 18日(火)午前:医2年 午後:医5年、歯2年 19日(水)午前:医3年、薬2年 午後:薬5年、看3年 B型肝炎ワクチン接種前検査(医3年) 20日(木)午前:医1年、歯1年 午後:薬1年、看1年、歯衛生1年、 看3年編入生 B型肝炎ワクチン接種前検査(看1年、歯衛生1年、 看3年編入生) 21日(金)午前:医6年、歯衛生2年 午後:歯3年、看2年 24日(月)午前:薬3・6年 午後:歯5・6年、歯衛生3年 27日(木)心理検査(看1年)
5月	22日(月)～31日(水) 電離放射線業務従事者問診票(対象者) 有機溶剤・特定化学物質取扱者健康診断(要検査者) 電離放射線業務従事者健康診断(要検査者) 情報機器作業健康診断(問診) 22日(月)～26日(金)矢巾地区 30日(火)・31日(水)内丸地区 定期健康診断 B型肝炎ワクチン接種前検査(希望者) C型肝炎抗体検査(希望者) 23日(火)～6月9日(金) 胃がん検診(40歳以上の希望者)	1日(月)心理検査(医・歯1年) 8日(月)心理検査(薬1年)※心理検査2年生以上は健康診断時に実施 17日(水)5限 受動喫煙講習会 18日(木) B型肝炎ワクチン1回目接種(歯・薬4年、歯衛生1年) 19日(金) B型肝炎ワクチン1回目接種(医3年、看1年・3年編入生)
6月	8日(木)～23日(金) ストレスチェック 20日(火)・22日(木) 情報機器作業健康診断(要検査者) 12日(月)～21日(水) 石綿健康診断(対象者)	9日(金)2限 メンタルヘルス講習会(医・歯・薬・看1年) 15日(木) B型肝炎ワクチン2回目接種(歯・薬4年、歯衛生1年) 16日(金) B型肝炎ワクチン2回目接種(医3年、看1年・3年編入生)
7月	11日(火)～28日(金) ストレスチェック面接 25日(火)・26日(水) B型肝炎ワクチン1回目接種(対象者)	
8月	22日(火)・23日(水) B型肝炎ワクチン2回目接種(対象者)	
9月		
10月	17日(火)～24日(火) 有機溶剤・特定化学物質調査及び問診票(対象者)	
	17日(火)・18日(水)インフルエンザワクチン接種(希望者)内丸地区 23日(月)～28日(土)インフルエンザワクチン接種(希望者)矢巾地区	
11月	14日(火)～17日(金) 特定業務従事者健康診断(対象者)矢巾地区 14日(火)～24日(金) 特定業務従事者健康診断(対象者)、内丸地区 有機溶剤・特定化学物質取扱者健康診断(要検査者) 電離放射線業務従事者問診票(対象者) 電離放射線業務従事者健康診断(要検査者)	1日(水) B型肝炎ワクチン3回目接種(歯・薬4年、歯衛生1年) 2日(木) B型肝炎ワクチン3回目接種(医3年、看1年・3年編入生) 30日(木) B型肝炎ワクチン接種後採血(歯・薬4年、歯衛生1年)
12月	4日(月)～11日(月) 大腸がん検診(40歳以上の希望者) 11日(月)～20日(水) 石綿健康診断(対象者)	1日(金) B型肝炎ワクチン接種後採血(医3年、看1年・3年編入生)
1月	9日(火)・10日(水) B型肝炎ワクチン3回目接種(対象者)	4日(木) B型肝炎ワクチン追加接種 (医3年、歯・薬4年、看1年・3年編入生)
2月	6日(火)・7日(水) B型肝炎ワクチン接種後採血(対象者)	1日(木) B型肝炎ワクチン追加接種後採血 (医3年、歯・薬4年、看1年・3年編入生)
3月	23日(土) 新入職員雇入時健診	
随時	雇入時健康診断、職務復帰者健康診断、結核発生時の健康診断、 給食従業員検便	

## 2. 学生健康管理実施状況

### 1) 学生健康診断

#### (1) 学部

##### <健診項目>

全学共通：身長・体重・血圧測定、内科診察（眼科診察、耳鼻科診察を含む）、視力検査、胸部X線

1年生：全学共通+尿検査、血液検査、歯科健診

4年生：全学共通+尿検査、血液検査

※健診対象外は、休学者と退学者

##### <実施日>

矢巾キャンパス：令和5年4月17日（月）～24（月）

##### <結果集計>

学部	学年	在籍数			健診 対象外	対象者	受診者	受診率	総合判定の内訳										医療機関受診	
		男	女	計					A 特記事項なし		B-1 要経過観察		B-2 要指導		C-1 要治療継続		C-2 要受診			
医学部	1年	97	46	143	0	143	143	100.0%	19	13.2%	30	20.9%	9	6.2%	17	11.8%	68	47.5%	23	33.8%
	2年	84	48	132	0	132	131	99.2%	63	48.0%	6	4.5%	12	9.1%	3	2.2%	47	35.8%	6	12.8%
	3年	82	49	131	0	131	131	100.0%	61	46.5%	4	3.0%	14	10.6%	11	8.4%	41	31.3%	2	4.9%
	4年	86	49	135	0	135	135	100.0%	19	14.0%	31	22.9%	13	9.6%	4	2.9%	68	50.3%	16	23.5%
	5年	85	40	125	0	125	125	100.0%	40	32.2%	11	8.8%	17	13.7%	16	12.9%	40	32.2%	3	7.5%
	6年	85	31	116	0	116	116	100.0%	59	51.3%	10	8.7%	15	13.0%	7	6.0%	24	20.8%	2	8.3%
歯学部	1年	12	20	32	1	31	31	100.0%	3	9.6%	3	9.6%	0	0.0%	5	16.1%	20	64.5%	8	40.0%
	2年	28	20	48	1	46	46	100.0%	16	35.5%	2	4.4%	4	8.8%	3	6.6%	20	44.4%	2	10.0%
	3年	29	13	42	2	40	40	100.0%	19	47.5%	1	2.5%	8	20.0%	4	10.0%	8	20.0%	0	0.0%
	4年	35	23	58	0	58	58	100.0%	8	13.7%	12	20.6%	4	6.9%	4	6.9%	30	51.7%	5	16.7%
	5年	20	13	33	0	33	33	100.0%	18	56.2%	0	0.0%	2	6.2%	6	18.7%	6	18.7%	0	0.0%
	6年	46	24	70	0	70	70	100.0%	33	47.1%	3	4.2%	7	10.0%	5	7.1%	22	31.4%	1	4.5%
薬学部	1年	11	24	35	1	34	34	100.0%	3	8.8%	8	23.5%	3	8.8%	9	26.4%	11	32.3%	5	45.5%
	2年	13	17	30	0	30	30	100.0%	7	23.3%	3	10.0%	5	16.6%	1	3.3%	14	46.6%	5	35.7%
	3年	14	26	40	0	40	40	100.0%	15	37.5%	2	5.0%	6	15.0%	2	5.0%	15	37.5%	3	20.0%
	4年	12	29	41	0	41	41	100.0%	4	9.7%	12	29.2%	8	19.5%	5	12.2%	12	29.2%	7	58.3%
	5年	28	26	54	0	54	53	98.1%	15	28.3%	3	5.6%	7	13.2%	6	11.3%	22	41.5%	3	13.6%
	6年	48	49	97	0	97	97	100.0%	33	34.0%	2	2.0%	16	16.4%	9	9.2%	37	38.1%	3	8.1%
看護学部	1年	8	85	93	0	93	93	100.0%	9	9.6%	41	44.0%	8	8.6%	6	6.4%	29	31.1%	17	58.6%
	2年	9	82	91	0	91	91	100.0%	68	74.7%	5	5.4%	4	4.4%	3	3.3%	11	12.0%	7	63.6%
	3年	5	86	91	0	91	91	100.0%	52	57.1%	8	8.7%	2	2.2%	13	14.2%	16	17.5%	3	18.8%
	4年	9	81	90	0	90	90	100.0%	18	20.0%	24	26.6%	13	14.4%	6	6.6%	29	32.2%	8	27.6%
合計		846	881	1727	5	1721	1719	99.9%	582	33.9%	221	12.9%	177	10.3%	145	8.4%	590	34.3%	129	21.9%

※他医療機関受診者も受診者数に含む(4名)

<結果>

対象：全学年

要受診判定項目の内訳

		対象者	受診者	判定項目の内訳			
				内科	高血圧	視力	胸部X線
医学部	1年	143	143	1	11	39	0
	2年	132	131	0	7	42	1
	3年	131	131	2	9	29	1
	4年	135	135	1	11	37	0
	5年	125	125	0	9	32	0
	6年	116	116	1	7	16	1
歯学部	1年	31	31	0	3	15	0
	2年	46	46	1	6	16	0
	3年	40	40	0	4	5	0
	4年	58	58	0	8	15	0
	5年	33	33	0	2	4	0
	6年	70	70	3	10	9	0
薬学部	1年	34	34	0	2	5	0
	2年	30	30	1	1	13	0
	3年	40	40	0	1	14	0
	4年	41	41	0	3	5	2
	5年	54	53	0	1	20	1
	6年	97	97	1	12	26	1
看護学部	1年	93	93	2	2	15	0
	2年	91	91	0	2	9	0
	3年	91	91	0	1	15	0
	4年	90	90	1	2	18	0
合計		1721	1719	14	114	399	7

対象：1・4年生

尿検査・血液検査：要受診項目

		対象者	受診者	要受診項目																
				尿検査		血液検査														
				尿糖	尿蛋白	WBC	RBC	Hb	Ht	PLT	クレアチニン	UA	AST	ALT	γ-GTP	HDL-C	LDL-C	TG	血糖	HbA1c
医学部	1年	143	143	1	6	1	0	1	0	0	0	6	7	18	7	2	3	1	1	1
	4年	135	135	2	9	3	1	0	0	1	0	5	4	10	5	2	3	2	0	0
歯学部	1年	31	31	0	5	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	1	1	1	0	0
	4年	58	58	2	7	3	0	1	0	1	0	4	2	6	3	1	2	7	0	1
薬学部	1年	34	34	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	4年	41	41	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0	0	0	0
看護学部	1年	93	93	0	6	0	0	0	0	0	0	2	1	2	2	0	2	4	0	0
	4年	90	90	0	4	2	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	5	4	0	0
合計		625	625	7	40	9	1	2	0	2	0	20	15	41	18	8	17	19	1	2

対象：1年生

歯科健診

	在籍者			対象外 健診	対象者	受診者	受診率	総合判定の内訳								医療機関 受診者	
	男	女	計					A 良好		B 要指導		C1 要精密検査		C2 要治療			
医学部	97	46	143	0	143	142	99.3 %	78	54.9 %	21	14.8 %	12	8.5 %	31	21.8 %	8	18.6 %
歯学部	12	20	32	1	31	31	100.0 %	19	61.3 %	2	6.5 %	5	16.1 %	5	16.0 %	4	40.0 %
薬学部	11	24	35	1	34	34	100.0 %	30	88.2 %	2	5.9 %	2	5.9 %	0	0.0 %	1	50.0 %
看護学部	8	85	93	0	93	93	100.0 %	60	64.5 %	11	11.8 %	11	11.8 %	11	11.8 %	8	36.4 %
合計	128	175	303	2	301	300	99.7 %	187	62.3 %	36	12.0 %	30	10.0 %	47	15.7 %	21	27.3 %



## (2) 大学院生

<健診項目>

職員定期健康診断に準ずる

<実施日>

矢巾キャンパス 令和5年5月22日（月）～5月26日（金）

内丸キャンパス 令和5年5月22日（月）～5月31日（水）：血液検査

令和5年5月30日（火）・5月31日（水）：全項目

<結果集計>

R5. 1. 19時点

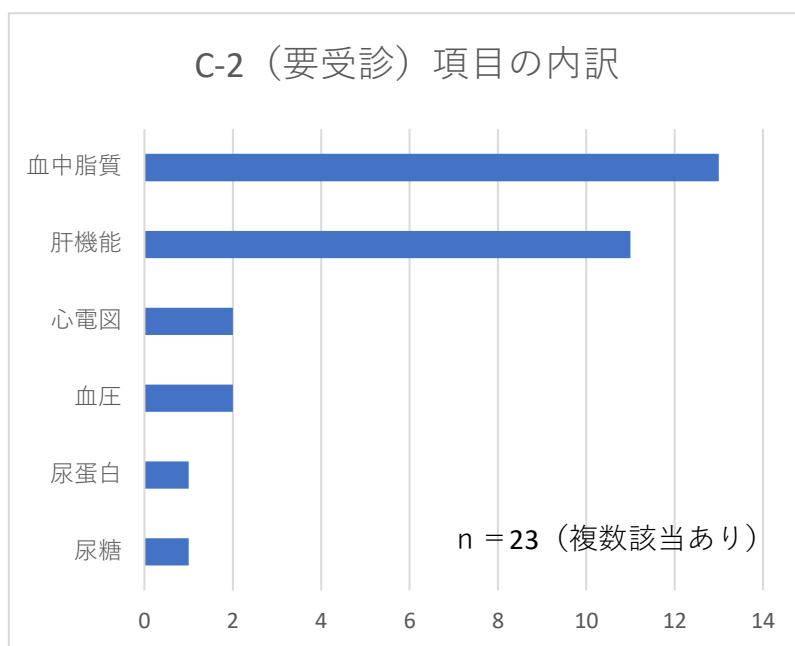
		在籍者	健診 対象外	対象者	受診者	受診率	総合判定の内訳				C-2報告書提出	
							A 特記事項なし	B 要経過観察	C-1 要治療継続	C-2 要受診		
医学部 修士	1年	8	1	7	7	100.0%	1 (14.3%)	5 (71.4%)	0 (0.0%)	1 (14.3%)	1	(100.0%)
	2年	3	1	2	2	100.0%	1 (50.0%)	0 (0.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)		
医学部 博士	1年	21	12	9	9	100.0%	1 (11.1%)	4 (44.4%)	1 (11.1%)	3 (33.3%)	1	(33.3%)
	2年	11	2	9	9	100.0%	2 (22.2%)	4 (44.4%)	2 (22.2%)	1 (11.1%)	0	(0.0%)
	3年	27	10	17	17	100.0%	7 (41.2%)	5 (29.4%)	1 (5.9%)	4 (23.5%)	3	(75.0%)
	4年	39	12	27	27	100.0%	8 (29.6%)	9 (33.3%)	2 (7.4%)	8 (29.6%)	2	(25.0%)
歯学部 博士	1年	5	1	4	4	100.0%	1 (25.0%)	2 (50.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)		
	2年	9	0	9	9	100.0%	3 (33.3%)	4 (44.4%)	2 (22.2%)	0 (0.0%)		
	3年	9	0	9	9	100.0%	2 (22.2%)	6 (66.7%)	0 (0.0%)	1 (11.1%)	0	(0.0%)
	4年	8	1	7	7	100.0%	1 (14.3%)	2 (28.6%)	1 (14.3%)	3 (42.9%)	1	(33.3%)
薬学部 博士	1年											
	2年	1	1	0								
	3年	1	0	1	1	100.0%	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	1	(100.0%)
	4年	2	0	2	2	100.0%	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (50.0%)	0	(0.0%)
合計		144	41	103	103	100.0%	28 (27.2%)	41 (39.8%)	11 (10.7%)	23 (22.3%)	9	(39.1%)

※健診対象外：退学者、本学以外での研修者・勤務者等

※本学以外での研修者・勤務者等の健診結果40名中25名提出（提出率：63.0%）

令和5年度 C-2(要受診)項目【大学院生】

尿糖	1
尿蛋白	1
血压	2
心電図	2
肝機能	11
血中脂質	13



### (3) 医療専門学校

#### <健診項目>

全学共通：身長・体重・血圧測定、内科診察（眼科診察、耳鼻科診察を含む）、視力検査、胸部X線

1年生：全学共通+尿検査、血液検査、歯科健診

※健診対象外は、休学者

#### <実施日>

矢巾キャンパス：令和5年4月17日(月)～24(月)

#### <結果集計>

学科	学年	在籍者			健診対象外	対象者	受診者	受診率	総合判定の内訳										医療機関受診者	
		男	女	計					A 特記事項なし		B-1 要経過観察		B-2 要指導		C-1 要治療継続		C-2 要受診			
歯科衛生学科	1年	0	29	29	0	29	29	100 %	1	3.4 %	9	31.0 %	1	3.4 %	5	17.2 %	13	44.8 %	10	76.9 %
	2年	0	33	33	0	33	33	100 %	14	42.4 %	2	6.0 %	5	15.1 %	3	9.0 %	9	27.2 %	2	22.2 %
	3年	0	38	38	0	38	38	100 %	19	50.0 %	4	10.5 %	6	15.7 %	4	10.5 %	5	13.1 %	2	40.0 %
合計		0	100	100	0	100	100	100 %	34	34.0 %	15	15.0 %	12	12.0 %	12	12.0 %	27	27.0 %	14	51.9 %

<結果>

対象：全学年

要受診判定項目の内訳

		対象者	受診者	判定項目の内訳			
				内科	高血圧	視力	胸部X線
歯科衛生 学科	1年	29	29	0	0	9	0
	2年	33	33	0	2	5	0
	3年	38	38	0	1	4	0
合計		100	100	0	3	18	0

対象：第1学年

血液検査：要受診項目

尿検査・血液検査：要受診項目

		対象者	受診者	要受診項目																	
				尿検査		血液検査															
				尿糖	尿蛋白	WBC	RBC	Hb	Ht	PLT	クレアチニン	UA	AST	ALT	γ-GTP	HDLC	LDLC	TG	血糖	HbA1c	
歯科衛生 学科	1年	29	13	0	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0

対象：第1学年

歯科健診

	在籍者			対象者 健診 対象外	対象者	受診者	受診率	総合判定の内訳								医療機関 受診者	
	男	女	計					A 良好		B 要指導		C1 要精密検査		C2 要治療			
歯科衛生 学科	0	29	29	0	29	29	100.0%	26	89.7%	0	0.0%	1	10.2%	2	6.9%	2	66.7%

## 2) 各種ワクチン接種

### (1) B型肝炎ワクチン接種

<対象者>

医学部3年、歯学部4年、薬学部4年、看護学部1年、看護学部3年（編入生）

医療専門学校 歯科衛生学科1年

※本学において、過去に接種済みの学生は対象から除く

<ワクチン接種前抗体価検査結果> 実施日：令和5年4月17日、19日、20日

対象者	ワクチン接種前抗体価検査結果		
	陽性	不十分	陰性
331	8	7	316

<ワクチン接種対象者>

323名

<日程>

ワクチン接種1回目	5月18日、19日
ワクチン接種2回目	6月15日、16日
ワクチン接種3回目	11月1日、2日
ワクチン3回接種後抗体価検査	11月30日、12月1日
ワクチン追加接種	1月4日
ワクチン追加接種後抗体価検査	2月1日

<ワクチン接種後抗体価検査結果>

ワクチン接種対象者		接種者	採血者	ワクチン接種後抗体価検査結果		
				陽性	不十分	陰性
1回接種	5	5	5	5	0	0
3回接種	318	306	302	281	12	9
3回接種後追加接種	21	20	19	11	5	3

※追加接種の対象者は、ワクチン3回接種後の抗体価検査で不十分・陰性と判定された学生

## (2) インフルエンザワクチン接種

<接種日>

内丸キャンパス : 令和5年10月17日(火)・18日(水)

矢巾キャンパス : 令和5年10月23日(月)～28日(土)

学部	学年	対象者数※	接種者数	本学での接種率
医学部	1年生	143	94	65.7%
	2年生	132	76	57.6%
	3年生	131	89	67.9%
	4年生	135	51	37.8%
	5年生	125	68	54.4%
	6年生	116	64	55.2%
医学部 計		782	442	56.5%
歯学部	1年生	31	14	45.2%
	2年生	46	15	32.6%
	3年生	40	22	55.0%
	4年生	58	38	65.5%
	5年生	33	23	69.7%
	6年生	70	61	87.1%
歯学部 計		278	173	62.2%
薬学部	1年生	34	25	73.5%
	2年生	30	16	53.3%
	3年生	40	24	60.0%
	4年生	41	35	85.4%
	5年生	54	12	22.2%
	6年生	73	46	63.0%
薬学部 計		272	158	58.1%
看護学部	1年生	93	64	68.8%
	2年生	91	66	72.5%
	3年生	91	84	92.3%
	4年生	90	78	86.7%
看護学部 計		365	292	80.0%
歯科衛生 学科	1年生	28	27	96.4%
	2年生	33	31	93.9%
	3年生	38	38	100.0%
医療専門学校 計		99	96	97.0%
合 計		1,796	1,161	64.6%

※対象者数：秋卒・休学・退学は対象から除く。

### 3)心理検査

#### <実施検査>

UPI（学生精神的健康調査）：過去1年の心身の状態について尋ねる質問紙  
 （35/56点以上でハイスコアと判定し、相談室のフォローの対象としている）

#### <実施日および対象者数>

各学部2年生以上は健康診断時に実施。全学部1年生は、心理テストの日程を設定し、各教室にて実施  
 全体の実施率は98.1%（R4年度：97.5%）と例年高い実施率を維持している。

医学部		1年	2年	3年	4年	5年	6年
	在籍学生数	143	132	131	135	125	116
	実施者数	141	130	129	133	121	113
	実施率	98.6%	98.5%	98.5%	98.5%	96.8%	97.4%
	実施日	5月1日	4月18日	4月19日	4月17日	4月18日	4月21日

歯学部		1年	2年	3年	4年	5年	6年
	在籍学生数	31	46	40	58	33	70
	実施者数	30	44	40	57	30	70
	実施率	96.8%	95.7%	100.0%	98.3%	90.9%	100.0%
	実施日	5月1日	4月18日	4月21日	4月17日	4月24日	4月24日

薬学部		1年	2年	3年	4年	5年	6年
	在籍学生数	34	30	40	41	54	97
	実施者数	33	29	40	39	50	95
	実施率	97.1%	96.7%	100.0%	95.1%	92.6%	97.9%
	実施日	5月8日	4月19日	4月24日	4月17日	4月19日	4月24日

看護学部		1年	2年	3年	4年
	在籍学生数	93	91	91	90
	実施者数	92	91	91	90
	実施率	98.9%	100.0%	100.0%	100.0%
	実施日	4月27日	4月21日	4月19日	4月17日

※在籍学生数に休学者は除く

<結果と対応>

	実施者数	スコア平均値	ハイスコア者数(割合)	※昨年度	※昨年度
				スコア平均値	ハイスコア者数(割合)
医 1	141	14.2	6(4.3%)	10.4	3(2.2%)
医 2	130	5.3	2(1.5%)	7.4	0
医 3	129	5.6	0	4.7	1(0.8%)
医 4	133	3.9	0	6.4	0
医 5	121	6.1	3(2.5%)	3.5	2(1.7%)
医 6	113	2.7	0	5.6	2(1.7%)
歯 1	30	16.1	1(3.3%)	10.2	0
歯 2	44	5.5	0	5.8	1(2.4%)
歯 3	40	4.3	0	7.9	1(2.0%)
歯 4	57	8.9	2(3.5%)	7.6	0
歯 5	30	6.5	0	10.4	1(2.4%)
歯 6	70	8.0	0	7.9	1(1.9%)
薬 1	33	14.5	1(3.0%)	11.5	1(3.0%)
薬 2	29	9.1	0	8.8	0
薬 3	40	9.2	1(2.5%)	11.7	2(4.7%)
薬 4	39	10.9	1(2.6%)	4.5	0
薬 5	50	5.9	1(2.0%)	10.5	2(3.1%)
薬 6	95	8.1	2(2.1%)	7.9	2(1.7%)
看 1	92	14.1	5(5.4%)	12.5	2(2.2%)
看 2	91	7.6	1(1.1%)	8.2	1(1.1%)
看 3	91	7.6	0	5.8	1(1.2%)
看 4	90	5.8	1(1.1%)	8.2	2(2.3%)
全体	1688	9.3	27(1.6%)	7.6	26(1.5%)

⇒昨年度に比べて、全体の平均値が少し高くなった。例年の傾向だが、1年生の平均値が他学年より高い状況である。

ハイスコア者の人数は、昨年度と横ばいである。



#### 4) 禁煙対応

##### ■禁煙支援

###### <禁煙相談外来>

- ・令和2年度より本学職員、学生を対象に「禁煙相談外来」(附属病院D外来)を開設したが、令和3年6月に内服薬(チャンピックス)が出荷停止となり、それ以降休診している。
- ・内丸メディカルセンターの禁煙外来は、内服薬以外での治療で継続中である。

###### <禁煙支援>

- ・令和5年度は、禁煙希望の職員、学生はいなかった。
- ・ポスターによる啓発活動を行った。

##### ■令和5年度 学生生活指導(受動喫煙講話)

日時：令和5年5月17日(水) 16:50~17:20 (5限目)

対象：医学部・歯学部・薬学部・看護学部 1年生

講師：衛生学公衆衛生学講座 丹野高三 教授

###### <参加者(率)>

人(率)

学部	対象者	参加者(率)
医学部	143	/
歯学部	32	
薬学部	35	
看護学部	93	
計	303	277 (91.4%)

###### <アンケート結果>

###### (1) 回収数(率)

人(率)

学部	男	女	計	人(率)
医学部	62	37	99	(69.2%)
歯学部	8	13	21	(65.6%)
薬学部	10	21	31	(88.6%)
看護学部	6	77	83	(89.2%)
計	86	148	234	(77.2%)

## (2) 今回の内容について

①よかった ②ふつう ③あまり良くなかった ④良くなかった

※未回答あり

人(率)

学部	よかった		ふつう		あまり良くなかった		良くなかった	
	男	女	男	女	男	女	男	女
医学部	46(74.1%)	34(91.9%)	13(21.0%)	3(8.1%)	0(0.0%)	0(0.0%)	1(1.6%)	0(0.0%)
歯学部	6(75.0%)	11(84.6%)	2(25.0%)	1(7.7%)	0(0.0%)	0(0.0%)	0(0.0%)	0(0.0%)
薬学部	8(80.0%)	20(95.2%)	2(20.0%)	1(4.8%)	0(0.0%)	0(0.0%)	0(0.0%)	0(0.0%)
看護学部	4(66.7%)	68(88.3%)	2(33.3%)	7(9.1%)	0(0.0%)	0(0.0%)	0(0.0%)	0(0.0%)
計	64(74.4%)	133(89.9%)	19(22.1%)	12(8.1%)	0(0.0%)	0(0.0%)	1(1.2%)	0(0.0%)

## (3) 感想(自由記載)

- ・有意義な講習会(誤解の修正)など 91人
- ・個人的感想・今後の希望など 38人
- ・禁煙実行・推奨など 30人
- ・講義への意見・不満など 2人

## (4) その他(取り上げてほしい内容・今後の希望等)

- 男子…電子タバコの有害性、受動喫煙をさせる喫煙者への効果的な対応方法、ドラッグ、水たばこの有害性、健康のための話、ストレスへの対処方法
- 女子…喫煙している家族への対応方法、タバコによって黒くなった肺を見たい

## ■令和5年度 学生の喫煙アンケート結果

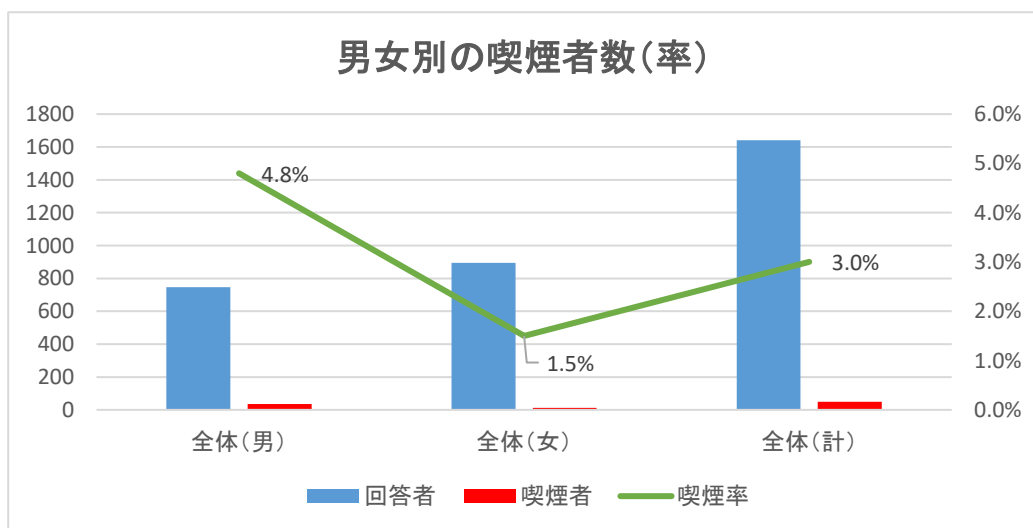
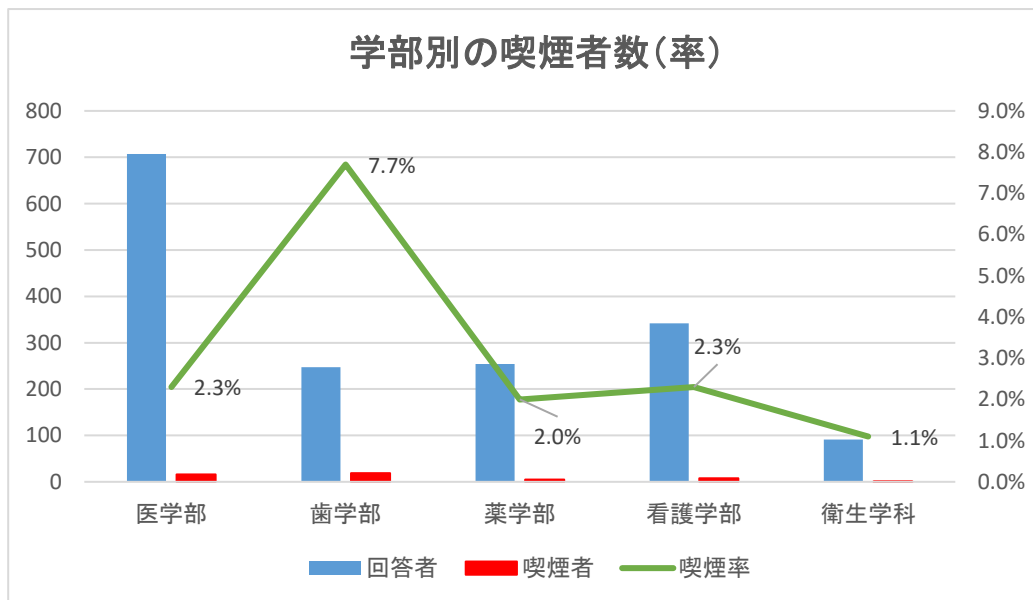
〈回答率〉

	合計	医学部	歯学部	薬学部	看護学部	衛生学科	学部不明
学生数(休学等除く)	1,822	782	279	296	365	100	
回答者数	1,761	710	248	256	342	95	110
無回答等	120	3	1	2	0	4	110
有効回答数	1,641	707	247	254	342	91	
有効回答率	90.1%	90.4%	88.5%	85.8%	93.7%	91.0%	

※無回答等：性別、年代、学部、喫煙状況の未記入者

<学部・男女別の喫煙状況>

	喫煙している		過去に喫煙していた		喫煙したことがない	
	人数	率	人数	率	人数	率
医学部(男)	15	3.2%	35	7.5%	417	89.3%
医学部(女)	1	0.4%	1	0.4%	238	99.2%
医学部(計)	16	2.3%	36	5.1%	655	92.6%
歯学部(男)	16	10.7%	20	13.4%	113	75.8%
歯学部(女)	3	3.1%	2	2.0%	93	94.9%
歯学部(計)	19	7.7%	22	8.9%	206	83.4%
薬学部(男)	2	1.9%	9	8.7%	92	89.3%
薬学部(女)	3	2.0%	4	2.6%	144	95.4%
薬学部(計)	5	2.0%	13	5.1%	236	92.9%
看護学部(男)	3	10.7%	2	7.1%	23	82.1%
看護学部(女)	5	1.6%	5	1.6%	304	96.8%
看護学部(計)	8	2.3%	7	2.0%	327	95.6%
衛生学科(女・計)	1	1.1%	0	0.0%	90	98.9%
<b>全体(男)</b>	<b>36</b>	<b>4.8%</b>	<b>66</b>	<b>8.8%</b>	<b>645</b>	<b>86.3%</b>
<b>全体(女)</b>	<b>13</b>	<b>1.5%</b>	<b>12</b>	<b>1.3%</b>	<b>869</b>	<b>97.2%</b>
<b>全体(計)</b>	<b>49</b>	<b>3.0%</b>	<b>78</b>	<b>4.8%</b>	<b>1,514</b>	<b>92.3%</b>



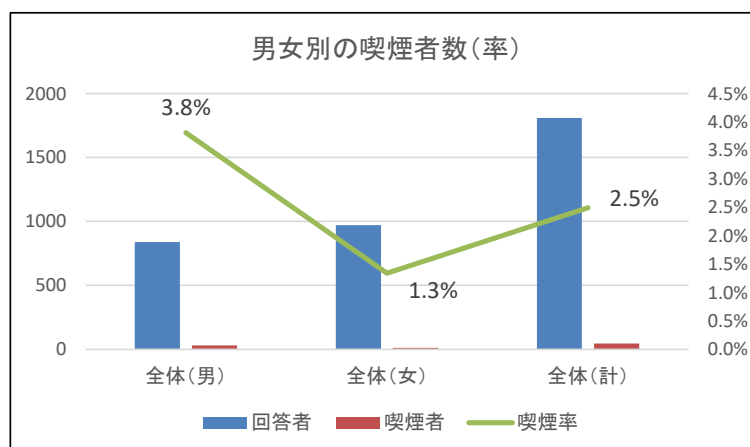
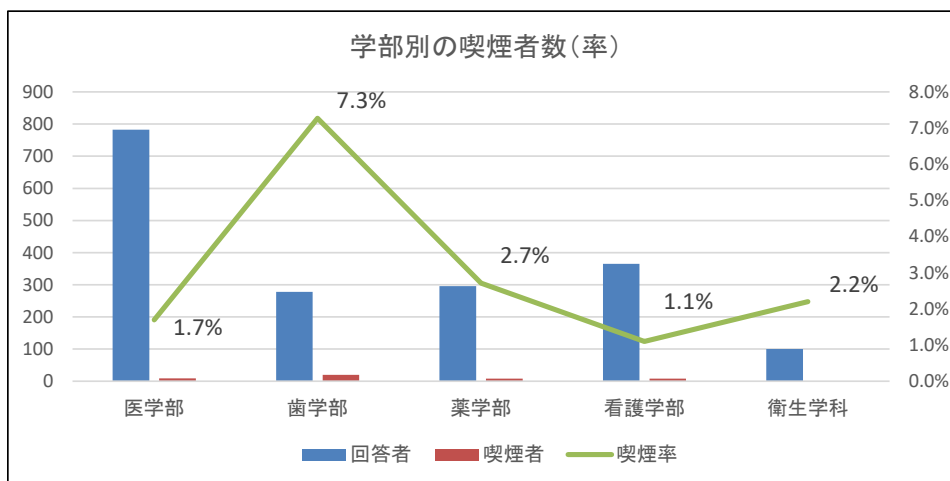
## 令和5年度 学生健診時喫煙記名式アンケート結果

<アンケート回答率>

	医学部	歯学部	薬学部	看護学部	衛生学科	合計
在籍者数 (休学等除く)	782	278	296	365	100	1,821
回答者数	775	275	295	364	100	1,809
有効回答数	775	275	295	364	100	1,809
有効回答率	99.1%	98.9%	99.7%	99.7%	100.0%	99.3%

<喫煙状況>

	現在吸っている		以前吸っていた		吸わない	
医学部 (男)	9	1.7%	37	7.2%	470	91.0%
医学部 (女)	0	0.0%	0	0.0%	259	100.0%
医学部 (計)	9	1.7%	37	7.2%	729	94.1%
歯学部 (男)	16	9.6%	21	12.7%	117	70.5%
歯学部 (女)	4	3.7%	0	0.0%	105	96.3%
歯学部 (計)	20	7.3%	21	7.6%	222	80.7%
薬学部 (男)	4	3.2%	7	5.6%	115	91.3%
薬学部 (女)	4	2.4%	3	1.8%	162	95.9%
薬学部 (計)	8	2.7%	10	3.4%	277	93.9%
看護学部 (男)	3	9.7%	3	9.7%	25	80.7%
看護学部 (女)	5	1.5%	2	0.6%	326	97.9%
看護学部 (計)	8	2.2%	5	1.4%	342	94.0%
衛生学科 (計)	0	0.0%	2	2.0%	98	98.0%
<b>全体 (男)</b>	<b>32</b>	<b>3.8%</b>	<b>68</b>	<b>8.1%</b>	<b>718</b>	<b>85.6%</b>
<b>全体 (女)</b>	<b>13</b>	<b>1.3%</b>	<b>7</b>	<b>0.7%</b>	<b>950</b>	<b>97.9%</b>
<b>全体 (計)</b>	<b>45</b>	<b>2.5%</b>	<b>75</b>	<b>4.2%</b>	<b>1,668</b>	<b>92.2%</b>



### 3. 職員健康管理実施状況

#### 1) 職員健康診断

##### (1) 一般健康診断

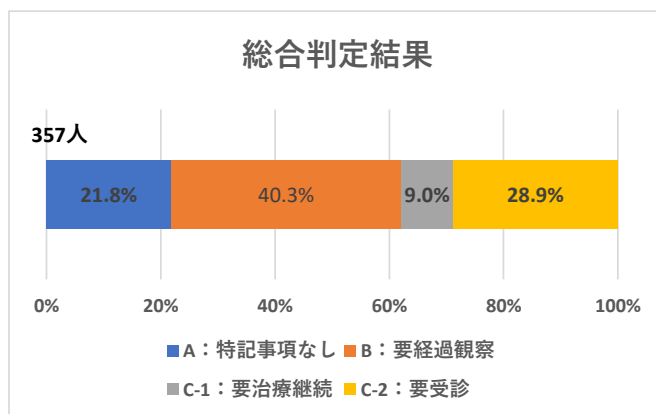
###### ① 雇入時健康診断

< 健診項目 >

既往歴および業務歴の調査、自覚症状および他覚症状の有無、身長、体重、BMI、腹囲、視力、聴力、胸部X線検査、血圧、尿検査、血液検査（貧血、肝機能、血中脂質、糖代謝、腎機能）、心電図検査、内科診察、Tスポット検査、麻疹・風疹・流行性耳下腺炎・水痘抗体検査

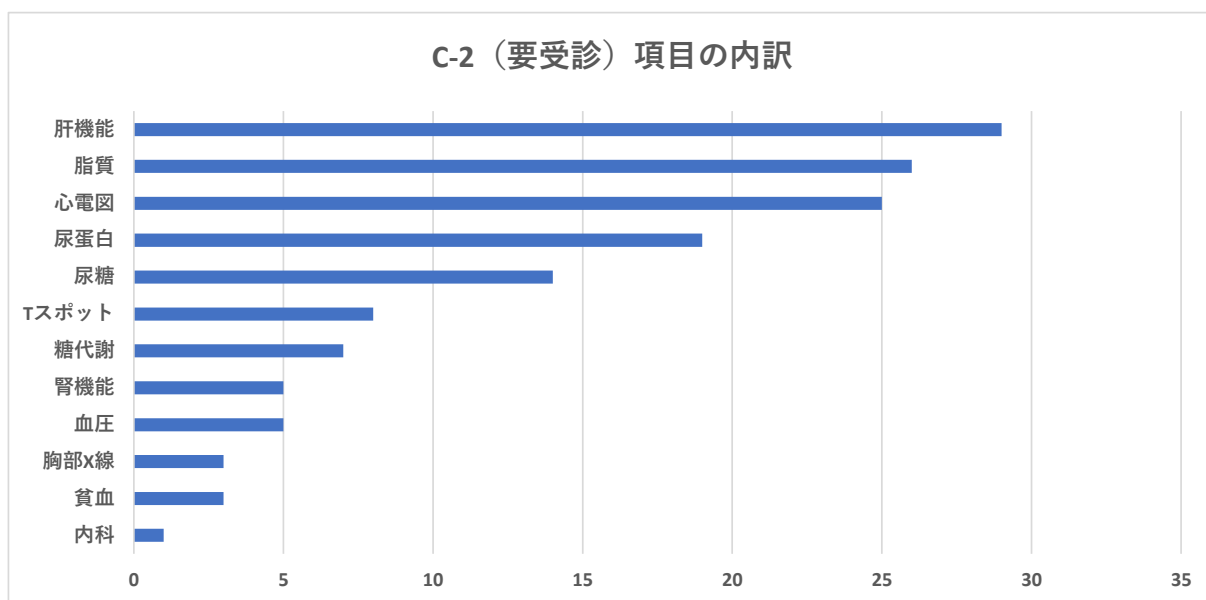
	正規職員	臨時職員	合計
対象者	302	55	357
受診者	302	55	357
未受診者	0	0	0
受診率	100.0%	100.0%	100.0%

	正規職員	臨時職員	合計
A：特記事項なし	72	6	78
B：要経過観察	123	21	144
C-1：要治療継続	25	7	32
C-2：要受診	82	21	103



###### C-2（要受診）報告書提出状況

	正規職員	臨時職員	合計
提出者	60	18	78
提出率	73.2%	85.7%	75.7%



n = 103（複数該当あり）

## ②職員定期健康診断

受診項目 既往歴の調査、自覚症状および他覚症状の有無、身長、体重、BMI、  
 腹囲（35歳・40歳以上）、視力、聴力、胸部エックス線検査、血圧、  
 血液検査（貧血、クレアチニン、肝機能、血中脂質、糖代謝）、尿検査、  
 心電図検査（35歳・40歳以上）、内科診察、  
 眼底検査（前年度の健診結果、血糖・脂質・血圧・BMIの4項目有所見者）

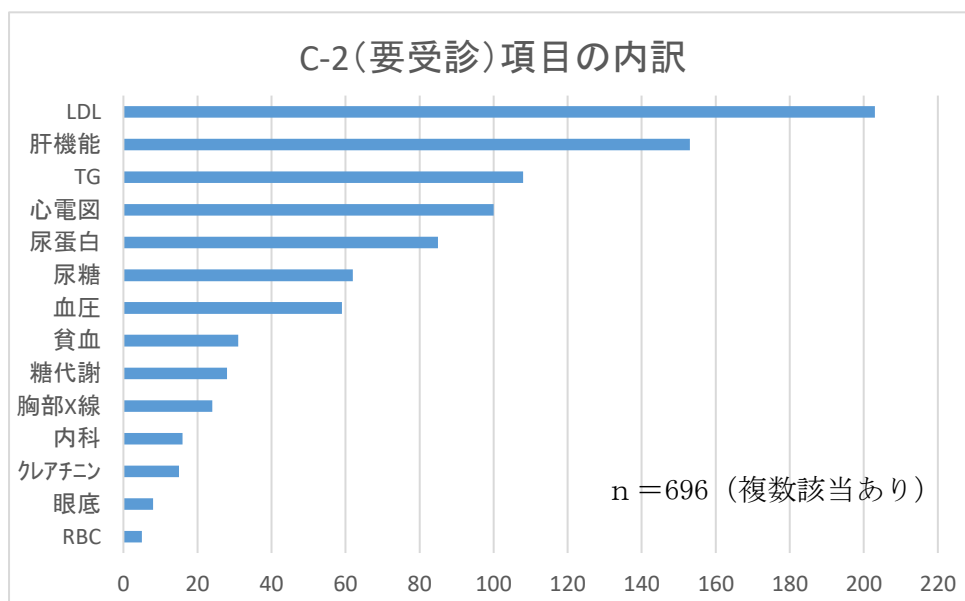
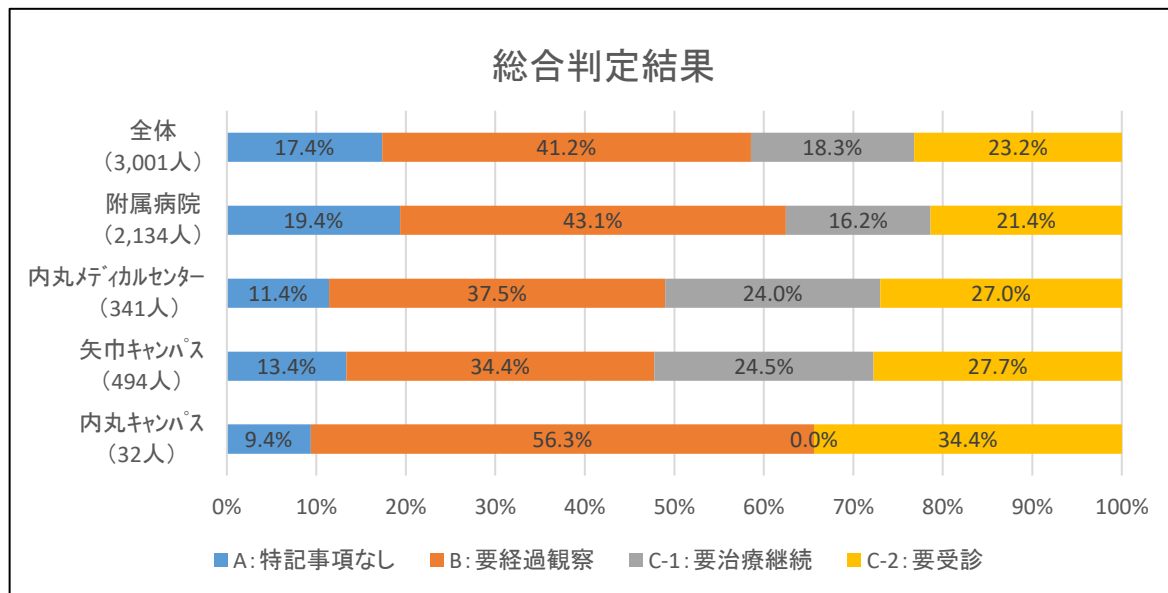
実施日 矢巾地区：令和5年5月22日（月）～26日（金）  
 内丸地区：令和5年5月30日（火）・31日（水）※  
 ※内丸地区の血液検査は令和5年5月22日（月）～5月31日（水）に実施

	附属病院	内丸 メディカルセンター	矢巾 キャンパス	内丸 キャンパス	全体
対象者	2,134	341	494	32	3,001
受診者	2,134	341	494	32	3,001
未受診者	0	0	0	0	0
受診率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

C-2（要受診）報告書

提出状況

C-2	696
提出者	385
提出率	55.3%



## 各項目別判定結果

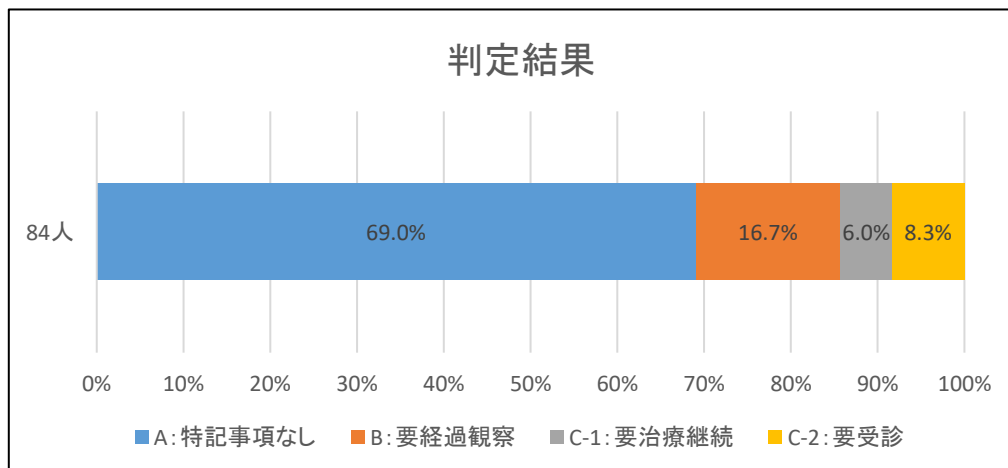
【眼底検査】

前年度の健診結果、血糖・脂質・血圧・BMIの4項目有所見者

対象者	86
受診者	84
未受診者	2
受診率	97.7%



A：特記事項なし	58
B：要経過観察	14
C-1：要治療継続	5
C-2：要受診	7



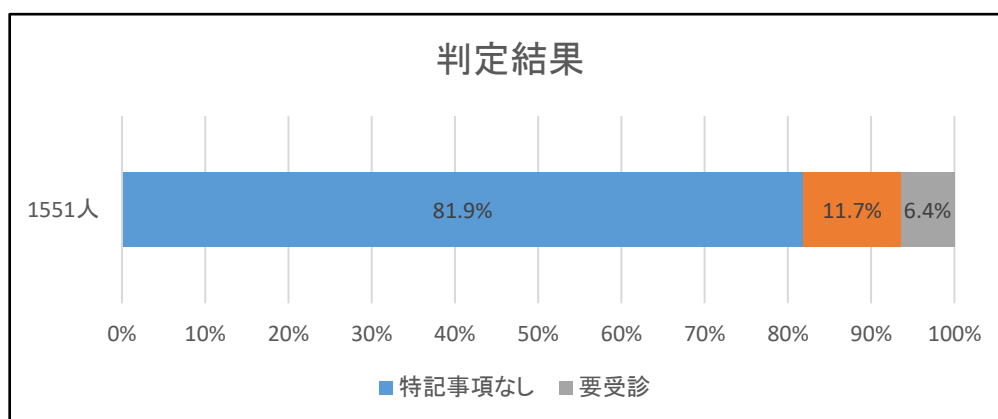
【心電図検査】

35歳・40歳以上

対象者	1,551
受診者	1,551
未受診者	0
受診率	100.0%



特記事項なし	1,270
要経過観察	151
要受診	100



### ③特定業務従事者健康診断（特殊健康診断等）

#### 受診項目

既往歴の調査、自覚症状および他覚症状の有無、身長、体重、BMI、視力、聴力、血圧、尿検査、内科診察

※血液検査（貧血、肝機能、血中脂質、糖代謝）、心電図検査（35歳・40歳以上）

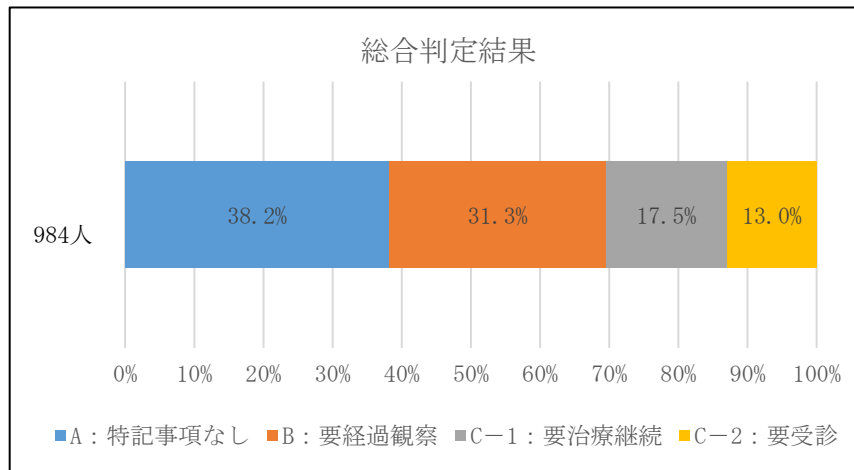
※は、産業医の判断で省略できる

#### 実施日

矢巾地区 令和5年11月14日（火）～17日（金）

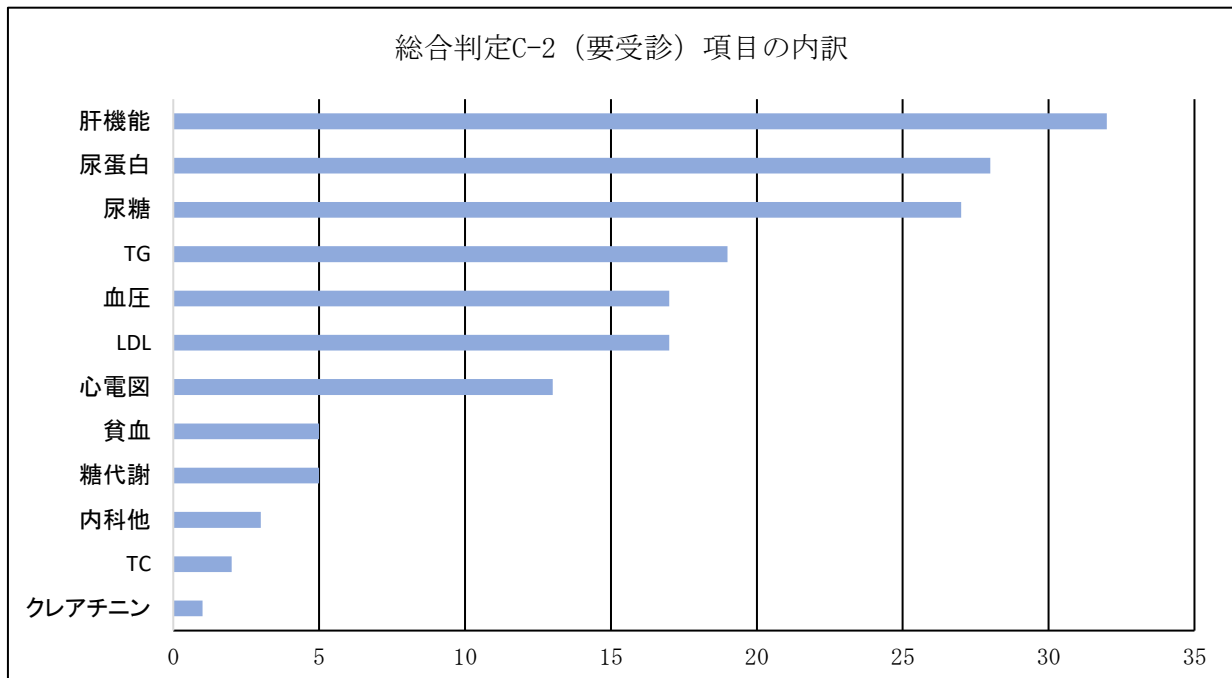
内丸地区 令和5年11月14日（火）～24日（金）

対象者	984
受診者	984
未受診者	0
受診率	100.0%



#### C-2（要受診）報告書 提出状況

C-2	128
提出者	32
提出率	25.0%



n = 128（複数該当あり）



## (2) 特殊健康診断

### ① 有機溶剤・特定化学物質等健康診断

<実施日（上期）> 令和5年5月22日（月）～31日（水）

(単位：人)		(単位：人)	
対象者	85	管理A	76
受診者	85	管理B	9
受診率	100.0%	管理C	0
		管理R	0
		管理T	0

<実施日（下期）> 令和5年11月14日（火）～24日（金）

(単位：人)		(単位：人)	
対象者	86	管理A	69
受診者	86	管理B	17
受診率	100.0%	管理C	0
		管理R	0
		管理T	0

管理A	特殊健康診断のすべての検査項目に異常が認められない者
管理B	検査項目に異常を認めるが、産業医が精査を必要としないと判断した者 (管理Cには該当しないが、当該因子による疑いのある異常が認められる者)
管理C	当該因子による疾患に罹患している者
管理R	当該因子によらないが、曝露により増悪するおそれがある疾病・異常を認める場合
管理T	当該因子によらない疾病・異常を認める場合 (当該疾病に対する療養その他の処置を必要とする)

### ② 電離放射線健康診断

<実施日（上期）> 令和5年5月22日（月）～31日（水）

<判定結果>

対象者	368	A：特記事項なし	368
受診者	368	B：要経過観察	0
受診率	100%	C：要治療・要精密検査	0
		D：要措置（業務配慮）	0

<実施日（下期）> 令和5年11月14日（火）～24日（金）

<判定結果>

対象者	363	A：特記事項なし	363
受診者	363	B：要経過観察	0
受診率	100%	C：要治療・要精密検査	0
		D：要措置（業務配慮・業務配置転換等）	0

### ③ 石綿健康診断

<実施日（上期）> 令和5年5月22日（月）～5月26日（金）

対象者	20
受診者	20
受診率	100.0%



管理A	18
管理B-1	0
管理B-2	1
管理C	0
管理R	0
管理T	1

二次健診（CT）実施者：1名

<実施日（下期）> 令和5年11月27日（月）～12月1日（金）

対象者	20
受診者	20
受診率	100.0%



管理A	19
管理B-1	0
管理B-2	1
管理C	0
管理R	0
管理T	0

二次健診：該当者なし

管理A	第一次健康診断のすべての検査項目に異常が認められない者
管理B-1	第一次健康診断のある検査項目に異常を認めるが、医師が第二次健康診断を必要としないと判断した者
管理B-2	健康診断の結果、管理Cには該当しないが、当該因子によるかまたは当該因子による疑いのある異常が認められる者
管理C	第二次健康診断の結果、当該因子による疾患に罹患している者
管理R	健康診断の結果、当該因子による疾病または異常を認めないが、当該業務に就業することにより増悪するおそれのある疾病にかかっている場合または異常が認められる者
管理T	健康診断の結果、当該因子以外の原因による疾病にかかっている場合または異常が認められる者（管理Rに属するものを除く）

### ④ じん肺健康診断

<実施日（下期）> 令和5年11月27日（月）～12月1日（金）

対象者	9
受診者	9
受診率	100.0%



管理1	9
管理2	0
管理3イ	0
管理3ロ	0
管理4	0

- 管理 1      じん肺の所見がないと認められるもの
- 管理 2      エックス線写真の像が第 1 型で、じん肺による著しい肺機能の障害がない (F(-)または F(+)) と認められるもの
- 管理 3 イ      エックス線写真の像が第 2 型で、じん肺による著しい肺機能の障害がない (F(-)または F(+)) と認められるもの
- 管理 3 ロ      エックス線写真の像が第 3 型または第 4 型 (大陰影の大きさが一側の肺野の 3 分の 1 以下のものに限る) で、じん肺による著しい肺機能の障害がない (F(-)または F(+)) と認められるもの
- 管理 4      1 エックス線写真の像が第 4 型 (大陰影の大きさが一側の肺野の 3 分の 1 を超えるものに限る) と認められるもの  
              2 エックス線写真の像が第 1 型、第 2 型、第 3 型または第 4 型 (大陰影の大きさが一側の肺野の 3 分の 1 以下のものに限る) で、じん肺による著しい肺機能の障害がある (F++) と認められるもの

### (3) その他

#### ① 情報機器作業員健康診断

<実施日> 令和5年5月22日(月)～31日(水)

情報機器作業員	3,102名
二次検診対象者(面接希望者)	3名
二次検診実施者	2名

#### ② 胃がん検診(40歳以上の希望者)

<実施日> 令和5年5月23日(火)～6月9日(金)

<矢巾> (単位:人)

対象者	1,254
受診者	280
受診率	22.3%



(単位:人)

異常なし	230
要経過観察	46
要精密検査	4

<内丸> (単位:人)

対象者	253
受診者	89
受診率	35.2%



(単位:人)

異常なし	74
要経過観察	12
要精密検査	3

#### ③ 大腸がん検診(40歳以上の希望者)

<実施日> 令和5年12月4日(月)～11日(月)

<矢巾> (単位:人)

対象者	1,250
受診者	420
受診率	33.6%



(単位:人)

異常なし	402
要精密検査	18

<内丸> (単位:人)

対象者	253
受診者	119
受診率	47.0%



(単位:人)

異常なし	115
要精密検査	4

#### ④ 結核接触者健診

0件

## 2) 各種ワクチン接種

### (1) B型肝炎ワクチン接種

<ワクチン接種前抗体価検査結果> 実施日：【矢巾】令和5年5月22日(月)～5月26日(金)  
 【内丸】令和5年5月22日(月)～5月31日(水)

(単位：人)

対象者 (職員数)	B型肝炎 申込者	申込率	抗体検査 実施者	実施率 (職員数)
3,347	1,237	37.0%	1,223	36.5%
対象者 申込者	抗体価検査 実施者	結果内訳		
		陽性	不十分	陰性
1,237	1,223	744	256	223

<ワクチン接種対象者>

467名：抗体価不十分・陰性と判定された職員（事務職等12名を除く）

※事務で血液扱わない者はワクチン接種対象者から除外

<日程>

ワクチン接種1回目	7月25日、26日
ワクチン1回接種後抗体価検査・ワクチン接種2回目	8月22日、23日
ワクチン接種3回目	1月9日、10日
ワクチン3回接種後抗体価検査	2月6日、7日

<ワクチン接種後抗体価検査結果>

(単位：人)

ワクチン接種対象者 (不十分・陰性)	接種者	抗体価検査 実施者	ワクチン接種後抗体検査結果			陽性率	
			陽性	不十分	陰性		
1回接種	158	108	94	94	0	0	100.0%
1回倍量接種	97	62	53	50	3	0	94.3%
3回接種	212	89	84	77	7	0	91.7%
合計	467	259	231	221	10	0	95.7%

### (2) C型肝炎抗体検査

<実施日> 【矢巾地区】令和5年5月22日(月)～5月26日(金)

【内丸地区】令和5年5月22日(月)～5月31日(水)

<判定結果>

対象者(希望者)	1,214	⇒	陰性	1,198
検査実施者	1,200		陽性(要受診)	2

(3)職員 麻疹・風疹・流行性耳下腺炎・水痘ワクチン接種(雇入時健診で実施)

(単位：人)

	正職員				臨時職員			
	麻疹	風疹	流行性 耳下腺炎	水痘	麻疹	風疹	流行性 耳下腺炎	水痘
対象者	257	257	257	257	43	43	43	43
実施者	257	257	257	257	43	43	43	43
ワクチン不要者	50	148	174	238	22	38	31	41
要ワクチン者	207	109	83	19	21	5	12	2
接種者（接種歴 確認者も含む）	154	88	62	17	14	2	9	1
接種率	74.4%	80.7%	74.7%	89.5%	66.7%	40.0%	75.0%	50.0%
抗体価保有率	79.4%	91.8%	91.8%	99.2%	83.7%	93.0%	93.0%	97.7%

※抗体価保有率 = (ワクチン不要+接種者) / 実施者

<ワクチン報告書未提出者職種内訳>

(単位：人)

職種	人数	率	合計人数
事務員	4	6.2%	65
看護師・コメディカル	9	13.8%	
医師・歯科医師	52	80.0%	

#### (4) インフルエンザワクチン接種（職員・大学院生）

##### <接種日>

内丸キャンパス：令和5年10月17日（火）・18日（水）

矢巾キャンパス：令和5年10月23日（月）～28日（土）

##### <職員・大学院生全体>

	対象者数	接種者数	対象者の接種率
合計	3,162	2,671	84.5%

##### <地区別の詳細（病院は職種別）>

##### ①附属病院

	対象者数	接種者数	対象者の接種率
医師	490	351	71.6%
看護職	1,213	1,068	88.0%
メディカルスタッフ	344	301	87.5%
医師以外の教員・事務・その他 <sup>※</sup>	181	157	86.7%
合計	2,228	1,877	84.2%

※その他：調理師、技術員等

##### ②内丸メディカルセンター

	対象者数	接種者数	対象者の接種率
医師	12	11	91.7%
歯科医師	117	93	79.5%
看護職	106	100	94.3%
メディカルスタッフ	115	106	92.2%
医師以外の教員・事務	38	33	86.8%
合計	388	343	88.4%

##### ③矢巾キャンパス

	対象者数	接種者数	対象者の接種率
合計	515	421	81.7%

##### ④内丸キャンパス

	対象者数	接種者数	対象者の接種率
合計	31	30	96.8%

<2023/24シーズン インフルエンザ発生状況>

※2023/24シーズン：2023年36週（2023年9月4日）から2024年35週（2024年9月1日）まで

	インフルエンザワクチン接種				インフルエンザ発症者 (A型・B型・インフルエンザ様症状)		
	対象者数	接種者数	未接種者数	接種率	発症者数	ワクチン接種者数	発症率
職員（大学院生含む）	3,162	2,671	491	84.5%	171	134	5.4%
学生	1,796	1,161	635	64.6%	56	30	3.1%
その他（希望者）	493	473	20	95.9%	21	9	4.3%
合計	5,451	4,305	1,146	79.0%	248	173	4.5%

<対象者数について>

- ・職員は産休・育休・病休・介護休暇・出張・院外研修・院外勤務・休職を除く
- ・大学院生は院外研修生を除く
- ・学生は秋卒・休学・退学を除く

【職員・学生の詳細】

		インフルエンザワクチン接種				インフルエンザ発症者 (A型・B型・インフルエンザ様症状)		
		対象者数	接種者数	未接種者数	接種率	発症者数	ワクチン接種者数	発症率
職員 (大学院生含む)	内丸	419	373	46	89.0%	10	10	2.4%
	矢巾	2,743	2,298	445	83.8%	161	124	5.9%
学生	医学部	782	442	340	56.5%	26	12	3.3%
	歯学部	278	173	105	62.2%	10	4	3.6%
	薬学部	272	158	114	58.1%	3	1	1.1%
	看護学部	365	292	73	80.0%	7	4	1.9%
	医療専門学校	99	96	3	97.0%	10	9	10.1%
総数		4,958	3,832	1,126	77.4%	227	164	4.6%

(5) 新型コロナワクチン接種状況

	実施期間	地区	接種人数	
6回目接種	令和5年6月	矢巾	840	1,073
	令和5年6月	内丸	233	
7回目接種	令和5年10月、11月	矢巾	753	961
	令和5年10月	内丸	208	



### 3) 長時間労働者への産業医による面接指導

※産業医面接は本人希望と産業医の判断で必要と認めた者

<管理職者以外>

(単位：件)

対象月	対象者				面接申出書 チェックリスト 提出者	面接 希望者	産業医 面接者 (本人)	上司 【同僚】 面接
	1ヶ月 80時間 以上かつ 6ヶ月平均 45 時間以上	6ヶ月平均 45時間 以上	1ヶ月 80時間 以上	計				
4月	5	32	4	41	39	0	0	0
5月	3	27	2	32	32	0	0	0
6月	1	24	0	25	25	2	1	0
7月	2	21	1	24	24	1	2	0
8月	6	16	0	22	22	0	0	0
9月	4	20	0	24	24	0	1	1
10月	5	18	0	23	23	0	2	0
11月	6	17	0	23	23	1	1	0
12月	6	20	0	26	26	0	0	0
1月	5	20	0	25	25	0	0	0
2月	3	21	0	24	23	0	0	0
3月	4	23	0	27	26	0	1	0
計	50 (68)	259 (289)	7 (20)	316 (377)	312 (366)	4 (1)	8 (15)	1 (1)

( )は令和4年度件数

<管理職者>

(単位：件)

対象月	対象者				面接申出書 チェックリスト 提出者	面接 希望者	産業医 面接者	上司 面接
	1ヶ月 80時間 以上かつ 6ヶ月平均 45 時間以上	6ヶ月平均 45時間 以上	1ヶ月 80時間 以上	計				
4月	0	3	0	3	3	0	0	0
5月	0	3	0	3	3	0	0	0
6月	0	2	0	2	2	0	0	0
7月	0	1	0	1	1	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	0	0	0
10月	0	0	0	0	0	0	0	0
11月	0	1	0	1	1	0	0	0
12月	0	1	0	1	1	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0 (0)	11 (27)	0 (0)	11 (27)	11 (23)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

( )は令和4年度件数

#### 4) ストレスチェック

##### <実施期間>

令和5年6月8日（木）～6月23日（金）

##### <実施状況>

	対象者数 (人)	回答者数 (人)	受検率	結果提供 同意者数(人)	高ストレス者 数(人)	高ストレス者 の割合	面接希望 者数(人)	面接実施 者数(人)
附属病院	2,143	1,585	74.0% (75.0%)	1,297	254	16.0% (19.4%)	15	11
矢巾	492	438	89.0% (86.0%)	358	36	8.2% (6.7%)	1	1
内丸	374	286	76.5% (75.8%)	210	50	17.5% (13.9%)	4	3
合計	3,009	2,309	76.7% (76.9%)	1,865	340	14.7% (16.4%)	20	15

( ) は令和4年度の割合

##### <面接勧奨>

各所属：令和5年6月26日（月）～7月3日（月）

高ストレス者：令和5年 6月28日（水）～7月3日（月）

##### <面接指導>

実施日：令和5年7月11日（火）、12日（水）、14日（金）、20日（木）、21日（金）、  
24日（月）、27日（木）、28日（金）、8月4日（金）

## 5) 職場巡視

巡視月	地区	巡視場所	衛生管理者 巡視日	産業医 巡視日	改善報告書 提出日	指摘内容	改善報告書(回答内容等)
4月	矢巾キャンパス	医学教育学講座 医学教育学分野 ・地域医療学分野	2023/4/13	2023/4/26	2023/9/22	<p>&lt; 教授室1 &gt; ①未固定棚・ロッカー②棚上積載物③パソコン作業一連続1時間超④緊急時連絡先未掲載</p> <p>&lt; 教授室2 &gt; ①机・ローテーブル・出窓周辺の書類や荷物②未固定棚・ロッカー③緊急時連絡先未掲載</p> <p>&lt; スタッフルーム &gt; ①換気扇付近②一部デスク周辺の書類や荷物・私物山積み③未固定棚・ロッカー、棚上積載物④出窓周辺の荷物 ⑤一部床上の荷物⑥緊急時連絡先一部未掲載(警察・消防・救急)</p>	<p>①年内に固定②移動済③小休憩を周知④掲示し周知済</p> <p>①出窓の荷物は整理し、火災時侵入経路確保②年内に固定③掲示し周知済</p> <p>①常時換気②周知し対応中③年内に固定④移動し周知⑤周知し対応中⑥掲示を追加し周知</p>
5月	附属病院	病院企画課	2023/5/10	2023/5/24	2023/7/1	①一部デスク不足書類等整理	①デスク不足書類等整理済
6月	矢巾キャンパス	医療工学講座	2023/6/14	2023/7/3	2023/12/12	<p>&lt; 教授室 &gt; ①机上・周辺の整理・整頓②コンソール周り埃③低いキャビネット未固定④棚・ロッカー・金庫上積載物⑤出窓荷物⑥分別用ゴミ箱の設置⑦パソコン作業一連続1時間超</p> <p>&lt; スタッフルーム &gt; ①一部低照度②外部ボイラー音の経過観察③棚・ロッカー上積載物④出窓荷物⑤パソコン作業一連続1時間超</p> <p>&lt; 研究室 &gt; ①機器作業の遮音対策②一部換気口汚れ③机上・周辺の整理・整頓④コンソール周り埃⑤キャビネット上積載物⑥不要物の廃棄、分別用ゴミ箱の設置⑦毒物・劇物等薬品の不在時施錠管理徹底</p>	<p>&lt; 教授室 &gt; ①努力する②清掃済③12月中に実施④移動済⑤努力する⑥12月中に購入</p> <p>&lt; スタッフルーム &gt; ①アラウンドを開け調整②承知しました③努力します④努力します</p> <p>&lt; 研究室 &gt; ①努力する②12月中に実施③努力する④定期定期に清掃⑤努力する⑥準備済</p>
7月	附属病院	病院総務課	2023/7/12	2023/7/27	2023/10/5	①低照度②PC作業一時間以上③デスク上書類整理④換気口汚れ	①施設課へ相談し調整②小休憩の周知③デスク上作業スペースの確保④清掃済
8月	矢巾キャンパス	生化学講座分子医化学分野	2023/8/9	2023/8/28	2023/10/12	<p>&lt; 教授室 &gt; ①机上・周辺の整理・整頓②低いキャビネット未固定③キャビネット上積載物④出窓荷物⑤パソコン作業一連続1時間超</p> <p>&lt; スタッフルーム &gt; ①換気口埃②一部デスク・キャビネットの整理・整頓③食器棚・一部デスク未固定</p> <p>&lt; 研究室 &gt; ①ファン音②エアコンの冷気③実験台上の整理・整頓④コンソール周り埃⑤一部棚・薬品庫未固定⑥棚上積載物⑦出窓荷物⑧緊急時連絡先未掲載(総合保安対策室・警察・消防・救急等)</p>	<p>&lt; 教授室 &gt; ①定期的な整理・整頓継続②施設課へ相談したが固定不可の返答③・④移動済⑤小休憩を周知</p> <p>&lt; スタッフルーム &gt; ①清掃済②定期的な整理・整頓継続③固定済</p> <p>&lt; 研究室 &gt; ①・②問題なし、適宜相談③備品を移動し作業スペースを確保④定期定期に清掃⑤施設課へ相談し薬品庫は固定不可、キャビネットは固定済⑥・⑦可能な限り移動済⑧掲示済</p>
9月	附属病院	内科学講座消化器内科	2023/9/13	2023/9/27	2024/1/11	<p>&lt; 教授室 &gt; ①デスク・ラック・ソファ周辺整理・整頓②一部デスク未固定③不在時施錠</p> <p>&lt; スタッフルーム &gt; ①一部低照度②一部デスク・棚周辺整理・整頓③コンソール周り埃④一部デスク未固定⑤棚上積載物⑥非常口前の物は移動⑦不在時施錠</p>	<p>&lt; 教授室 &gt; ①整理・整頓、収納済②固定対応中③可能な限り施錠</p> <p>&lt; スタッフルーム &gt; ①デスクの設置②不要物は破棄し整理・整頓③清掃済④固定具選定中⑤移動済⑥撤去済⑦直時時施錠周知</p>
10月	矢巾キャンパス	解剖学講座発生生物学 ・再生医学分野	2023/10/11	2023/10/25	2024/1/31	<p>&lt; 教授室 &gt; ①エアコンの効き観察②緊急時連絡先未掲示</p> <p>&lt; スタッフルーム &gt; ①室内整理・整頓②コンソール周り埃③一部キャビネット(2か所)未固定④棚上積載物⑤緊急時連絡先未掲示</p> <p>&lt; 研究室 &gt; ①室内整理・整頓②コンソール周り・作業台埃③ロッカー未固定(レフト変更予定あり)④棚上積載物⑤有機溶剤等の薬品保管庫が未施錠⑥緊急時連絡先未掲示</p>	<p>&lt; 教授室 &gt; ①経過観察②周知済</p> <p>&lt; スタッフルーム &gt; ①習慣化する②コンソール位置を床から離し設置、清掃しやすいよう改善③金具で固定済、壁固定不可の物は突っ張り棒で対応④済⑤周知済</p> <p>&lt; 研究室 &gt; ①習慣化する②習慣化する③・④設置場所を検討中⑤業者依頼中⑥周知済</p>
11月	附属病院	内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌内科分野	2023/11/8	2023/11/24	2024/1/18	<p>&lt; 教授室 &gt; ①デスク・低い棚周辺の書類整理②ロッカー未固定③出窓の荷物は移動</p> <p>&lt; スタッフルーム &gt; ①一部デスク低照度②一部デスク上、周辺の私物・書類等の荷物整理③入口付近の食器棚未固定④緊急時連絡先掲示場所の周知</p>	<p>&lt; 教授室 &gt; ①整理・整頓済②固定済③移動済</p> <p>&lt; スタッフルーム &gt; ①低照度のデスク利用者に卓上照明の利用を推奨②整理・整頓済③固定が難しいため、家具転倒防止プレートで対策④周知済</p>
12月	矢巾キャンパス	生化学講座細胞情報科学分野	2023/12/13	2023/12/26	2024/1/25	<p>&lt; 教授室 &gt; ①低照度②デスク・低い棚・ソファ周辺整理・整頓③床清掃④ロッカー上積載物⑤ゴミは分別し破棄⑥パソコン作業一連続1時間超⑦緊急時連絡先未掲示</p> <p>&lt; スタッフルーム &gt; ①低照度・低湿度②出窓の荷物は移動③コンソール周り・床の埃④ドア付近のカーゴボックス・パーテーションの固定⑤棚上積載物⑥緊急時連絡先未掲示</p> <p>&lt; 研究室 &gt; ①低照度②作業台上整理・整頓③棚上積載物④キャビネット未固定⑤作業台上・出窓等適宜清掃⑥緊急時連絡先未掲示</p>	<p>&lt; 教授室 &gt; ①卓上加湿器使用②整理③定期的に清掃④破棄できない空箱以外は収納場所を確保し移動⑤分別破棄済⑥適宜休憩を取っている⑦掲示済</p> <p>&lt; スタッフルーム &gt; ①令和6年度予算にて卓上照明購入予定②収納場所を確保次第移動③定期的な清掃実施④つっぱり棒や耐震マットで固定、カーゴボックスは破棄⑤落下防止のため紐等で押さえる予定⑥掲示済</p> <p>&lt; 研究室 &gt; ①個人で加湿器を設置②清掃③破棄できない空箱はそのまま収納、未固定のキャビネットは紐で吊るす予定④定期的に清掃⑤掲示済</p>
1月	附属病院	内科学講座腎・高血圧内科分野	2024/1/11	2024/1/24	2024/4/12	<p>&lt; 教授室 &gt; ①デスク下整理②ロッカー1か所未固定③棚上積載物④パソコン作業一連続1時間超</p> <p>&lt; スタッフルーム &gt; ①一部デスク整理・整頓②コンソール周り埃③ドア付近の衝立・ラック未固定④棚上積載物</p>	<p>&lt; 教授室 &gt; ①適宜整理・整頓②転倒防止対策予定③移動済④小休憩を心がける⑤周知</p> <p>&lt; スタッフルーム &gt; ①整理・整頓済②清掃済③固定予定④移動予定⑤周知</p>
2月	矢巾キャンパス	病理学講座病態解析学分野	2024/2/14	2024/2/28	2024/4/15	<p>&lt; 教授室 &gt; ①デスク上の書類等整理②出窓付近低いキャビネット未固定③棚上積載物④出窓荷物</p> <p>&lt; スタッフルーム &gt; ①低照度②一部デスク上書類や荷物③出窓荷物④衝立2ヶ所未固定⑤棚上積載物</p> <p>&lt; 研究室 &gt; ①低照度②入口付近ロッカー未固定③作業台上積載物④出窓荷物</p>	<p>&lt; 教授室 &gt; ①改善済②年末までに対応③改善済④改善済</p> <p>&lt; スタッフルーム &gt; ①年末までに対応②改善済③改善済④年末までに対応⑤改善済</p>
3月	附属病院	内科学講座循環器内科分野	2024/3/13	2024/3/28	2024/6/3	<p>&lt; 教授室 &gt; ①デスク上・床上の書類整理②ロッカー・ラック未固定③棚上積載物④緊急時連絡先未掲示</p> <p>&lt; スタッフルーム &gt; ①一部デスク上の書類や私物整理・整頓②私物収納場所確保③ドア付近レジャーチェアやパーテーション、食器棚未固定④棚上積載物⑤緊急時連絡先未掲示</p>	<p>&lt; 教授室 &gt; ①整理・整頓②固定③棚上に物を置かないよう留意④掲示済</p> <p>&lt; スタッフルーム &gt; ①整理・整頓②収納場所確保③耐震シェルフ設置④棚上に物を置かないよう留意⑤掲示済、医局会で周知した</p>

## 6) 針刺し粘膜曝露事故対応

1 件（外部委託業者：1 件）

※令和元年度の附属病院移転後より、附属病院内・内丸メディカルセンター内での事故は感染制御部が対応、病院以外での事故は健康管理センターが対応している。

## 7) 禁煙対応

### ■禁煙支援

<禁煙相談外来>

- ・令和2年度より本学職員、学生を対象に「禁煙相談外来」（附属病院D外来）を開設したが、令和3年6月に内服薬（チャンピックス）が出荷停止となり、それ以降休診している。
- ・内丸メディカルセンターの禁煙外来は、内服薬以外での治療で継続中である。

<禁煙支援>

- ・令和5年度は、禁煙希望の職員、学生はいなかった。
- ・ポスターによる啓発活動を行った。

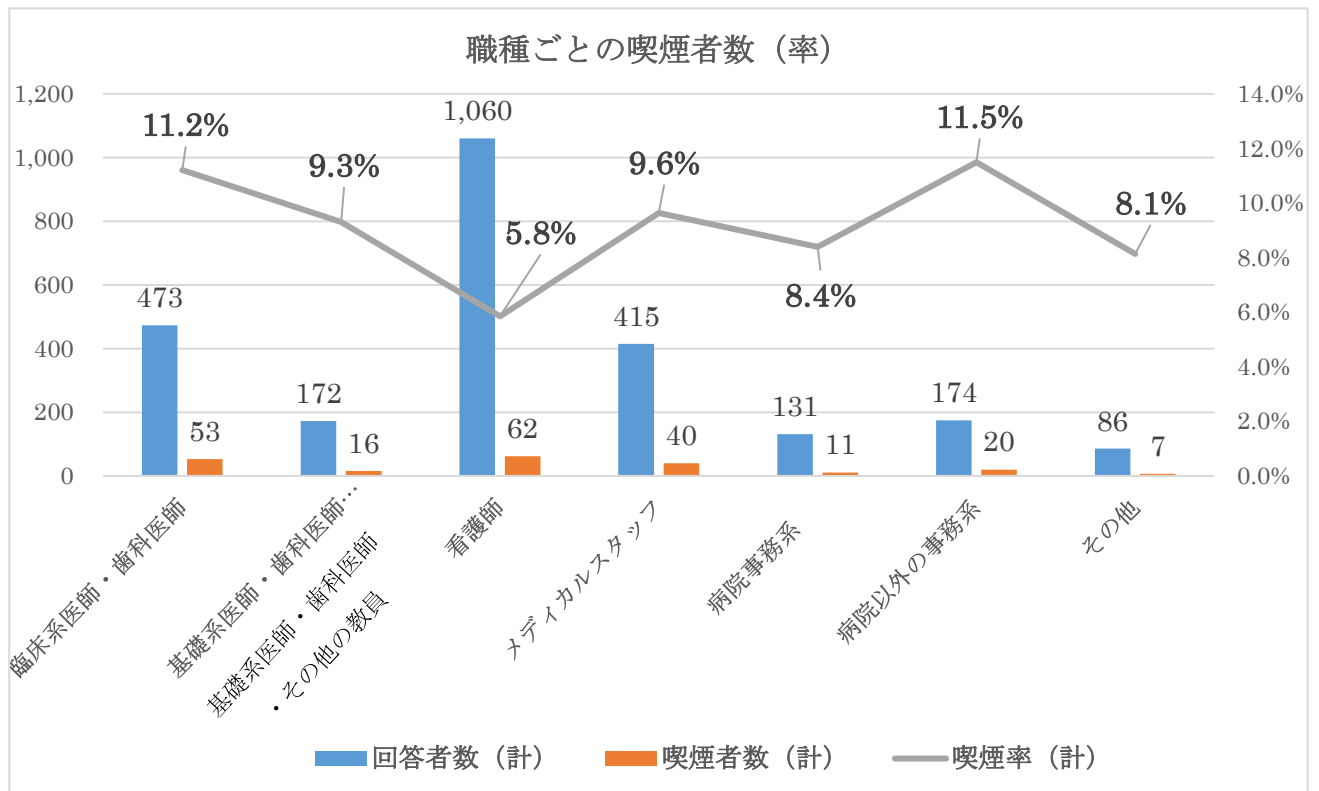
### ■令和5年度 職員・大学院生 喫煙アンケート

職員等の喫煙率は病院機能評価上、必要とされる項目のため、職員定期健康診断時に併せて実施し喫煙率を把握した。

（単位：人）

【回答率】		【喫煙状況】		男		女		全体	
対象者	3,195	喫煙している	165	17.0%	44	2.9%	209	8.3%	
有効回答数	2,511	過去に喫煙歴あり	285	29.4%	221	14.4%	506	20.2%	
有効回答率	78.6%	喫煙したことがない	521	53.7%	1,275	82.8%	1,796	71.5%	

【職種別喫煙者】	回答者			喫煙者			計	喫煙率
	男	女	計	男	女	計		
臨床系医師・歯科医師	377	96	473	53	0	53	11.2%	
基礎系医師・歯科医師・その他の教員	112	60	172	15	1	16	9.3%	
看護師	94	966	1,060	27	35	62	5.8%	
メディカルスタッフ	200	215	415	36	4	40	9.6%	
病院事務系	54	77	131	10	1	11	8.4%	
病院以外の事務系	91	83	174	17	3	20	11.5%	
その他（技術員等）	43	43	86	7	0	7	8.1%	
計	971	1,540	2,511	165	44	209	8.3%	



## 8) 労働衛生週間

令和5年9月29日


職員 各位

健康管理センター長

令和5年度 全国労働衛生週間について（お知らせ）

10月1日（日）～7日（土）は「全国労働衛生週間」です。全国労働衛生週間は、労働者の健康管理や職場環境の改善など、労働衛生に関する意識を高めるとともに、職場の自主的な活動を促して労働者の健康を確保することなどを目的としています。

今年のスローガンは「目指そうよ二刀流 こころからだの健康職場」です。こころからだは繋がっています。自分のこころの声に耳を傾け、こころからだがともに健康な職場を目指しましょう。




### こころの声、きいていますか？

## メンタルヘルス不調への気づきと対応

気づきをよくする・理解をすすめる・相談する


### こころの耳

働く人のメンタルヘルス  
・ポータルサイト  
(厚生労働省)





- 1. いつもと違う自分ではないですか？** 自らのストレス状態を客観的にみることを習慣化してみましょう。
  - ◆こころの面（悲しみ、不安感、イライラ感、緊張感、無力感など）
  - ◆体の面（食欲がなくなる、寝つきが悪い、朝早く目が覚める、動悸がする、血圧が上がるなど）
  - ◆行動の面（消極的になる、周囲との交流をさけるようになる、見だしなみがだらしなくなる、落ち着きがないなど）
- 2. メンタルヘルスの知識を高めましょう。**  
メンタルヘルス不調を理解するために小冊子やオンライン記事などを活用しましょう。
- 3. 話を聞いてくれる人を持ちましょう。相談窓口はたくさんあります。**  
家族や友人、職場の上司や同僚、健康管理センター、専門の相談機関など。





### ストレスの対処 3つのR

働くうえでストレスはつきもの。ストレスと上手につき合う事が大切です。

 <h4>レスト Rest</h4> <p>休息、休養、睡眠</p>	<h4>レクリエーション Recreation</h4> <p>運動、旅行のような 趣味娯楽や気晴らし</p>	<h4>リラックス Relax</h4> <p>ストレッチ、音楽など のリラクゼーション</p> 
---	---	--

「疲れた」「眠い」というのは「休め」のサイン、楽しい事や気持ちのいいことは穏やかな気持ちに繋がります。人と人との支え合いも大切です。親しい人たちと交流することで、不安やイライラした気持ちが整理されて、自ずと解決策がみえたり、アドバイスがもらえたりします。

### 職場でのコミュニケーションを大事に

どこで、誰が気づく？どこにつなぐ？



- ◆あいさつをはじめに、「声かけ・きく・つなぐ」を意識していきましょう。
- ◆職場内での気づきがあり、対応に悩む場合には職場の上司、または健康管理センターへご相談ください。

【参考・引用】こころの耳 働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト、こころの健康気づきのヒント集

健康管理センター（内線 5019・5022）

### III 令和5年度 健康管理センター利用状況

### Ⅲ 健康管理センター利用状況

#### 1. 健康相談

##### 1) 学生

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
健康相談	内科	医学部	7	8	3	3	2	1	3	6	6	3	4	1	47
		歯学部	2	4	6	1	2	7	3	5	3	5		2	40
		薬学部	3		2	2	1		4	1	3		1		17
		看護学部	3	5	9	3	3	6	9	5	6	4	10	2	65
		医療専門学校等			1		1	1			1		7		11
	外科	医学部	2	4	3	3				3	2	1		1	19
		歯学部	2		2	1	1	1		2		1		1	11
		薬学部	2		2	1					1				6
		看護学部	4	2	6	1				2	3	1	1		20
		医療専門学校等				1									1
	耳鼻科	医学部								1					1
		歯学部													0
		薬学部													0
		看護学部		1											1
		医療専門学校等													0
	皮膚科	医学部		3		1	1	1	1						7
		歯学部	1	2	1			1							5
		薬学部													0
看護学部			1	1	2									4	
医療専門学校等														0	
眼科	医学部		1				1		1					3	
	歯学部													0	
	薬学部													0	
	看護学部									1				1	
	医療専門学校等													0	
産婦人科	医学部								1					1	
	歯学部		1											1	
	薬学部							1						1	
	看護学部	2		1	1		1		1					6	
	医療専門学校等													0	
歯科	医学部													0	
	歯学部													0	
	薬学部													0	
	看護学部		1				2							3	
	医療専門学校等													0	
泌尿器科	医学部													0	
	歯学部								1					1	
	薬学部													0	
	看護学部													0	
	医療専門学校等													0	
精神科	医学部						1		1		1			3	
	歯学部		1											1	
	薬学部													0	
	看護学部	1		1			1							3	
	医療専門学校等													0	
その他	医学部													0	
	歯学部													0	
	薬学部													0	
	看護学部													0	
	医療専門学校等													0	
相談的内容	医学部	1	2	1	1			1	5	3	1		1	16	
	歯学部				2								1	3	
	薬学部	1			2									3	
	看護学部		1				1		1					3	
	医療専門学校等													0	
健康診断 ワクチン接種 関連相談	医学部	39	4		3		1	2						49	
	歯学部	4	2	1	1		1							9	
	薬学部	3	1	1				1					1	7	
	看護学部	10	4				1	1			2	3	1	22	
	医療専門学校等	3								3	1	3	35	45	
健康診断 事後指導	医学部		1	11	1									13	
	歯学部			2										2	
	薬学部			2			1							3	
	看護学部			4										4	
	医療専門学校等						1							1	
学校医相談	医学部													0	
	歯学部													0	
	薬学部													0	
	看護学部													0	
	医療専門学校等													0	
健康測定 (身長・体重・血圧・視力等)	医学部		60	22	10						1			92	
	歯学部		4	9	2									16	
	薬学部		43	8	2									53	
	看護学部		50	11	5									66	
	医療専門学校等													0	
その他	医学部	49	173	42	53	40	46	61	42	15	20	8	3	552	
	歯学部	4	13	12	3	27	33	10	7	10	13	1	1	134	
	薬学部	4	16	8	12	21	22	23	1	9	9	8	3	136	
	看護学部	11	44	9	14	21	29	32	29	20	9	4	1	223	
	医療専門学校等	6	11	13	11	28	22	8	21	4	10	1	1	136	
計		164	463	194	142	148	182	160	136	91	80	52	55	1867	



※件数は延件数

	学生
健康診断個人票発行	355

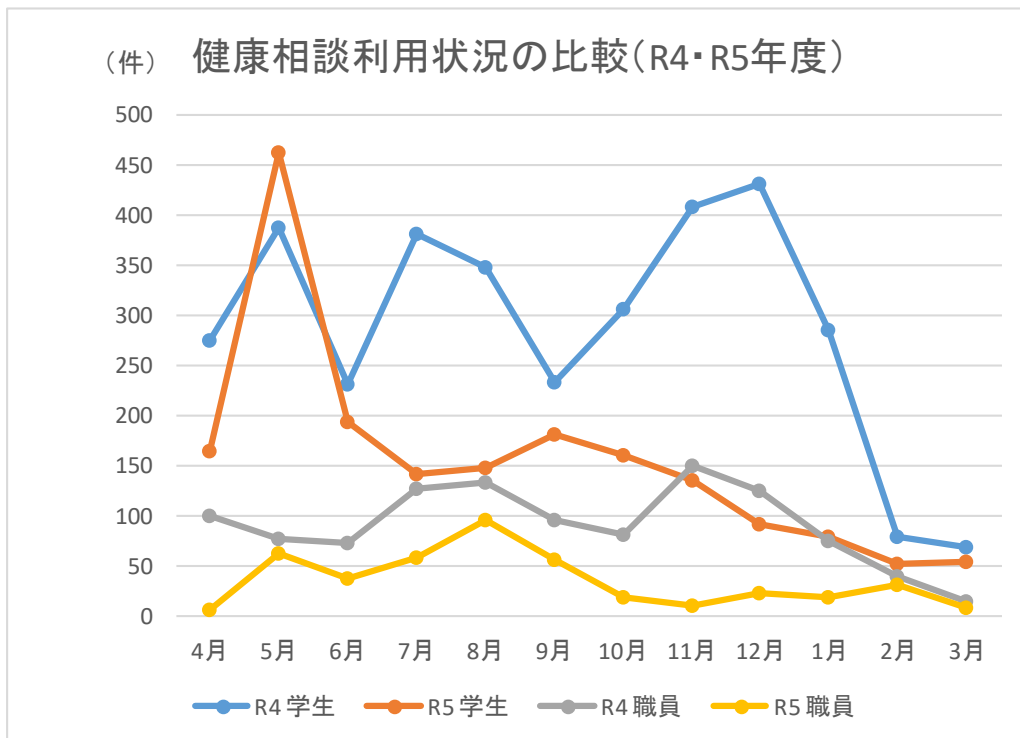
## 2) 職員

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
相談項目	健康相談		9	1	1	3	3	2		4	1	3	2	29	
	内科														
	外科	2			2			1		1	2			8	
	耳鼻科													0	
	皮膚科				1									1	
	眼科													0	
	産婦人科													0	
	歯科													0	
	泌尿器科													0	
	精神科				1									1	
	その他													0	
	相談的内容			1						2			1		4
	健康診断ワクチン接種関連相談	1	4	3	3	2					1			2	16
	健康診断事後指導										1		1	2	4
	長時間労働者への対応														0
	産業医相談			2											2
	職場復帰支援		35	19	19	16	7	5		1	1	11	1	115	
その他	4	13	13	32	75	46	11	8	15	15	16	2	250		
健康測定 (身長・体重・血圧・視力等)														0	
計		7	62	38	59	96	56	19	10	23	19	32	9	430	

※件数は延件数

	職員
健康診断個人票発行	111

## 2. 健康相談利用状況の比較



### 3. 心理相談（健康管理センター相談室）

#### 1) 学生

令和5年度相談室利用状況

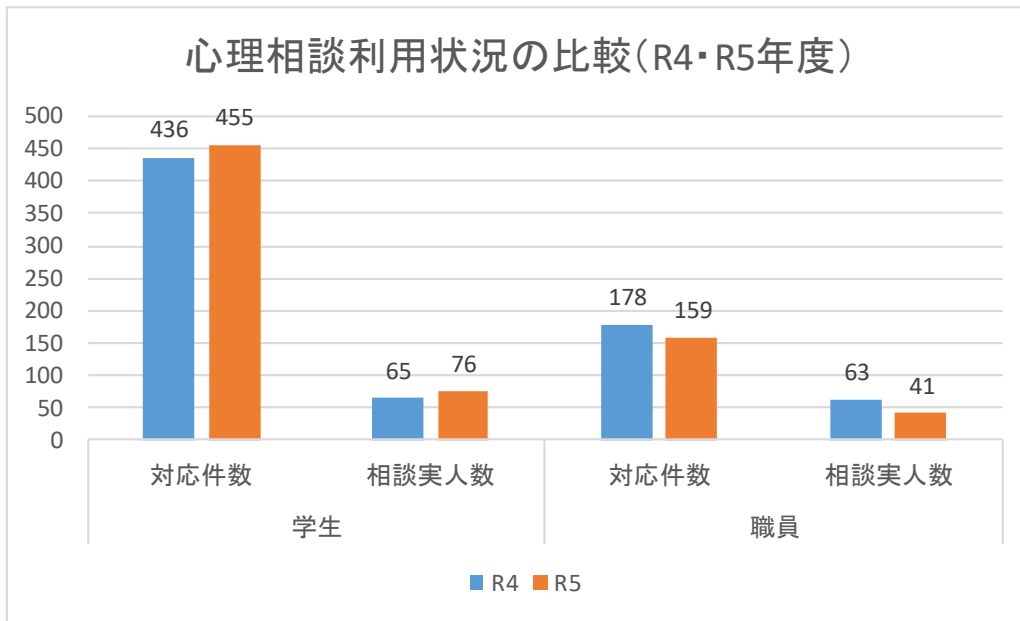
		医学部	歯学部	薬学部	看護学部	専門学校等	計
精神保健	延相談件数	66	15	3	28	9	121
	利用者数	18	5	3	7	3	36
パーソナリティ	延相談件数	28	2	4	6	1	41
	利用者数	9	2	2	5	1	19
適応	延相談件数	16	3	6	8		33
	利用者数	6	1	4	3		14
修学	延相談件数	21	22	30	10	8	91
	利用者数	3	4	8	4	2	21
進路	延相談件数			3		2	5
	利用者数			2		2	4
学生生活	延相談件数			1			1
	利用者数			1			1
コンサルテーション 情報共有	延相談件数	56	29	33	18	5	141
	利用者数	24	13	10	10	4	61
ハラスメント	延相談件数	1		2			3
	利用者数	1		2			3
学校医相談	延相談件数	2		1			3
	利用者数	2					2
その他	延相談件数	9		3	4		16
	利用者数	7		3	4		14
計	延相談件数	199	71	86	74	25	455
学生利用者の実人数		33	8	15	14	6	76

#### 2) 職員

令和5年度相談室利用状況

精神保健	延相談件数	36
	利用者数	17
パーソナリティ	延相談件数	3
	利用者数	2
職場不適応	延相談件数	33
	利用者数	19
家庭問題	延相談件数	33
	利用者数	5
生活相談	延相談件数	1
	利用者数	1
ハラスメント	延相談件数	6
	利用者数	3
コンサルテーション 情報共有	延相談件数	45
	利用者数	23
産業医相談	延相談件数	
	利用者数	
その他	延相談件数	2
	利用者数	1
計	延相談件数	159
職員利用者の実人数		41

#### 4. 心理相談利用状況の比較



令和5年度は、令和4年度に比べて、学生の対応件数及び相談実人数はわずかに増加した。反対に職員の対応件数及び相談実人数は減少だった。職員対応が減少した背景としては、これまで職員対応をメインでしていた常勤心理士が年度始めから不在となり、代わりに臨時心理士1名が対応していたが、継続して対応していたケースの中断、終了もあったためと考えられる。

#### 5. 心の健康問題により休業した職員の職場復帰支援

本学の職員で心の健康問題を理由に病気休暇が1ヵ月を超える者を対象に、円滑に職場復帰し、業務が継続できるよう支援を実施。

対応内容内訳と延べ件数（令和5年4月～令和6年3月）

休業中対応	復帰プログラム対応	フォローアップ対応	産業医対応	所属部署等情報共有	延べ対応件数
65	31	96	37	271	500

(令和4年度対応件数:498件)

対象者(43名)の支援経過(令和6年3月31日現在)

復帰(支援終了)	復帰(支援継続)	病休中	退職	対象者
14	8	13	8	43

(令和4年度対象者:44名)

⇒ 令和5年度は令和4年度と比較して、対象者および対応件数ともに横ばいだった。復帰後、継続してフォローアップを希望する対象者がおり、その対応が例年より多かった。

## IV 令和5年度 メンタルヘルス支援

## IV メンタルヘルス支援

### 1. セミナー（学生・職員対象）

例年学生・職員それぞれを対象に企画していたセミナーや、ストレスチェックの実施後にストレスチェックに対応した内容でストレスマネジメントセミナーも企画を検討していたが、常勤臨床心理士1名不在の体制により、実施を見合わせた。

### 2. メンタルヘルス講義（対象：全学部1年生）

R5年度は、新型コロナウイルス感染症の感染防止策緩和に伴い、4年ぶりに例年実施していた大堀記念講堂にて、全学部1年生合同で実施することができた。今年度も例年好評だったデートDVの動画配信も実施した。出席人数は、95%以上の高い出席率となった。また今年度も終了後のアンケートでは、例年通り8-9割の学生が「大変良かった」「良かった」の評価をしており、この数年実施形態の変化はあるも、内容は大幅に変えずに実施し、高評価で安定している。入学して2ヶ月ほど経過している段階での実施であり、学校生活や対人関係で色々悩む時期とも重なり、自分自身の性格やメンタルヘルスの状態を振り返り、ストレス対処法やデートDVについて今後の学生生活に活かしていく為の良い機会となっているのではと思う。

開催日	テーマ	講師
6月9日	ストレスとメンタルヘルス	精神科学校医 山家 健仁
	大学生活を通して自分と向き合うこと - 模索しながら自己理解を深めることのススメ -	臨床心理士 氏家 真梨子
	DVをしない・されないために 心理テスト結果の見方	

### 3. ラインケア研修

本学の管理職者を対象に、管理職の位置づけ・役割を理解するとともに、ラインケアに必要な知識・スキルを習得し、大学組織全体としての共通理解を図ることを目的に、以下の内容で人事職員課との共催で、研修を企画・実施した。基礎編は、R5年度の昇格者で中間管理職者を対象とし、応用編（3回）は、現任の中間管理職者全員を対象とし、いずれも対面での開催を実施した。

開催日	対象者	テーマ	講師
10月22日	係長及び主任以上の職員（R5年度昇格者及び未受講者） 28名	ラインケアの基礎知識 （基礎編）	岩手産業保健総合支援センター 産業保健相談員 藤井由里先生
1月27日	係長及び主任以上の職員（現任者）46名	こんなときどうする？ ～事例を通して対応のしかたを考える～（応用編）	

2月7日	係長及び主任以上の職員（現任者）63名	こんなときどうする？ ～事例を通して対応のしかたを考える～（応用編）	
2月13日	係長及び主任以上の職員（現任者）71名	こんなときどうする？ ～事例を通して対応のしかたを考える～（応用編）	

#### 4. 能登半島地震や航空機衝突に伴う対応について

令和6年1月の年始早々に起こった、能登半島地震や航空機衝突の発生に伴い、ストレスに対する心身の影響や対処について、教職員には、学生への影響やサポートについて、心理教育的な内容を踏まえた啓発資料をそれぞれ作成し、1月中旬に学生・教職員に対してメールでの周知を図った。

V 令和5年度  
健康教育・啓発活動

## V 健康教育・啓発活動

### 1. 健康教育

#### 1) 学生の健康管理について

- 令和5年4月4日（火） 対象者：医療専門学校新入生  
担当：主任保健師 村山 美保  
内容：健康管理センター利用案内、体調不良時の受診方法、相談室の利用案内
  
- 令和5年4月9日（日） 対象者：入寮生（医・歯・薬・看）  
担当：保健師 丸木 雅美  
内容：寮での共同生活、バランスのとれた食事、体調不良時の受診方法、  
新型コロナウイルス感染症に関する対応等
  
- 令和5年4月14日（金） 対象者：新入生（医・歯・薬・看）  
担当：保健師 名郷根 郁子  
臨床心理士 氏家 真梨子  
内容：健康管理センター利用案内、体調不良時の受診方法、新型コロナウイルス感染症に関する  
対応、相談室の利用案内
  
- 令和5年5月17日（水） 対象者：新入生（医・歯・薬・看）  
講師：衛生学公衆衛生学講座 丹野 高三 教授  
担当：保健師 丸木 雅美  
テーマ：喫煙と健康 特に受動喫煙について
  
- 令和5年10月6日（金） 対象者：薬学部1年生  
担当：保健師 小原 真綾  
内容：薬学部「早期体験学習」に係る不自由体験
  
- 令和5年12月2日（土）・8日（金） 対象者：退寮生（医・歯・薬・看）  
担当：保健師 菊池 美咲  
内容：基本的な食生活の留意点

#### 2) 職員の健康管理について

- 令和5年4月4日（火） 対象者：新入職員  
担当：保健師 小原 真綾  
主任臨床心理士 畠山 秀樹  
内容：健康管理センター利用案内、業務紹介、感染予防対策、メンタルヘルス支援



■令和5年10月1日 対象者：全職員

担当：保健師 小原 真綾

内容：「こころの声、きいていますか？」について、各所属にリーフレットを配付（労働衛生週間）

### 3) メンタルヘルス関連研修

■令和5年7月31日 対象者：教養教育センター教職員

参加者：事務係長 小野家 佳子

主任保健師 村山 美保

保健師 丸木 雅美

臨床心理士 氏家 真梨子

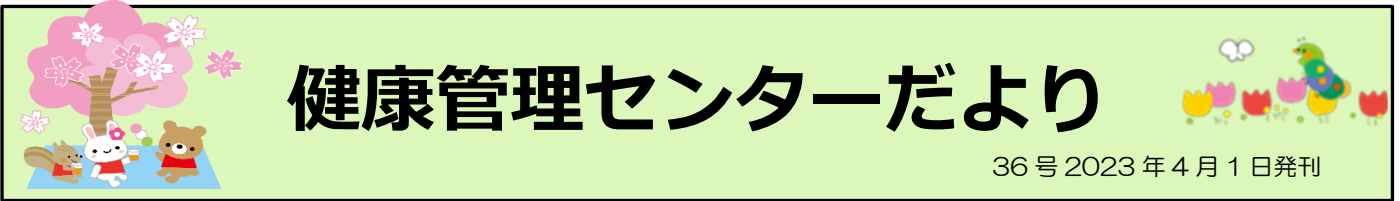
臨時臨床心理士 菊池 理沙

内容：顔合わせと近年と令和5年前期の1年生の様子について情報交換

（教養教育センター主催 学生支援に関するFD・SD研修会後に設定）

## 2. 啓発活動

### 1) 健康管理センターだより



## 喫煙に関するアンケート調査結果



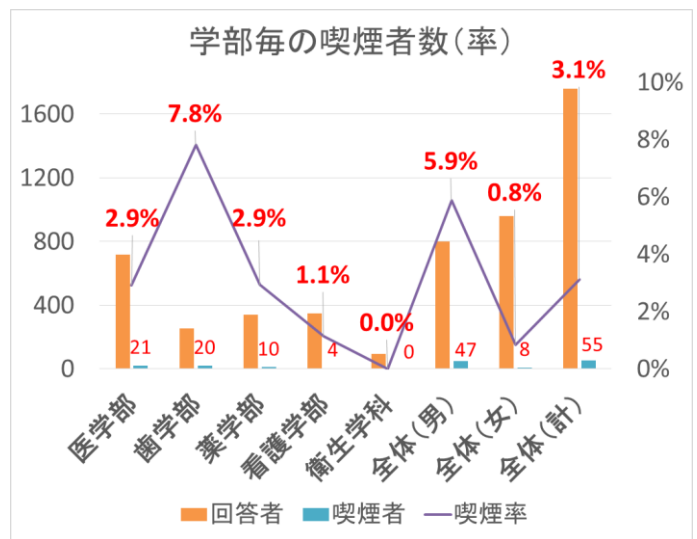
### アンケート回答状況

令和4年の学生健康診断と併せて、喫煙に関するアンケート調査を実施しました。有効回答者（率）は1,760名（93.3%）でした。

### 学生の喫煙状況



本学学生の喫煙者（率）は、全体55名（3.1%）、男性47名（5.9%）、女性8名（0.8%）でした。学生の健康白書2015によると、6年制学生の喫煙率は全体3.52%、男性5.01%、女性0.86%であり、本学学生全体の喫煙率は低いものの、性別では男性の喫煙率が若干高く、女性も同等なのが現状です。学部毎では歯学部の喫煙率が7.8%と高く、全体の喫煙率が上がっています。



### 禁煙に向けて

大学・病院敷地内は全面禁煙であること、病院機能評価においても禁煙が重要視されていることから、学生は実習前に禁煙することをお勧めします。禁煙やポイ捨てを知っていて、気になる学生も多いので、「健康管理センターに相談してみたら？」と声をかけてください。

喫煙者のうち、23名（41.8%）の方は禁煙を希望していますが、煙草に含まれるニコチンには依存性もあり、本人の意思だけではやめられない現状もあります。健康管理センターでは禁煙支援を行っています。この機会に禁煙にチャレンジしてみませんか？

職員・学生向けの附属病院の禁煙相談外来は、禁煙内服薬出荷停止のため休診中ですが、内丸メディカルセンターではその他の補助薬を処方し実施しています。ぜひ活用してください。

内丸メディカルセンター  
禁煙外来（保険適応・完全予約制）  
第1・4土曜日 9:00~11:30  
電話番号：019-613-6111（患者サポートセンター）  
※禁煙外来受診希望とお伝えください

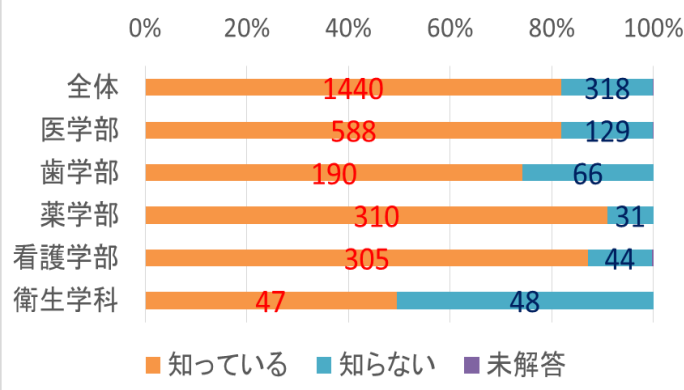


### 敷地内や周辺での喫煙、ポイ捨てについて

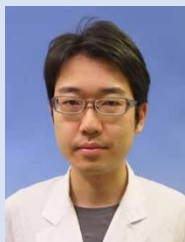


大学・病院敷地内は全面禁煙であることを「知っている」は全体で1440名（81.8%）でした。一方で、大学敷地内や周辺での喫煙やポイ捨てがあることを「知っている」と884名（50.2%）の方が回答しています。喫煙者のマナーやモラルが問われています。

### 大学敷地内・病院敷地内の 全面禁煙：学部別



## 学校医からのご挨拶



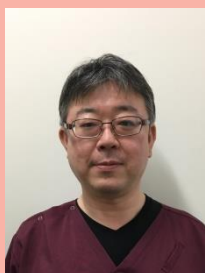
内科学講座消化器内科分野  
永塚 真

今年度から学校医を務めさせていただきます、  
内科学講座消化器内科分野の永塚（えいづか）真です。  
学校医として健康診断はもちろんですが、内科医としての知識に基づきながら、  
他の学校医である内科学講座腎・高血圧内科分野の吉川和寛先生、神経精神科学講  
座の山家健仁先生、大学や健康管理センターと協力しながら職員、学生の健康管  
理のお役に立てるように尽力いたします。  
宜しくをお願いいたします。



内科学講座腎・高血圧内科分野  
吉川 和寛

2023年4月から学校医を拝命しました。2000名にもおよぶ本学医学部・歯学  
部・薬学部・看護学部の4学部の学生および大学院生、関連専門学校の学生の皆  
様の、健康管理などの業務を担当させていただきます。私の専門は腎臓内科学で、学  
問・診療科の特性上、常々「全身を診る」ことが必要とされ、実践して参りまし  
た。学校医の業務はまさに全身管理であります。皆様が健やかな学生生活を過ご  
すお手伝いができるよう努めて参ります。  
何卒よろしくお願い申し上げます。



神経精神科学講座  
山家 健仁

本年度も引き続き学校医を担当いたします、神経精神科学講座の山家健仁と申しま  
す。日常臨床・研究においては主に児童・思春期・青年期における精神医学分野を担  
当しています。学校医の職務としては学生の精神保健を主に担当いたします。平成  
31年度から学校医を継続しておりますが、カリキュラムに応じた生活の変化や、高  
い水準での知識・技術を求められるなどの学生が受けるストレスも大きく、これまで  
も健康管理センターに精神的不調で相談に来られた学生も少なくありません。学生が  
心身共に健康で充実した学校生活を送り、それぞれの分野で活躍する医療人となる  
よう助力したいと思います。よろしくお願い申し上げます。  
何卒よろしくお願い申し上げます。

## コロナ禍だからこそ人との関わりを大切に!!

新型コロナウイルスの発生から、影響下での生活が当たり前になるくらいの時間が経ちました。現状では感染  
状況が落ち着き始め、5月から感染症法上の位置づけが「5類」に移行することで、少しずつ発生前の生活に移  
行する兆しが見えています。

しかし、元の生活に戻るまでには時間が掛かる見通しの中で、私達の生活の安定を支えている人との関わり（交  
流やコミュニケーション）への影響も持続しています。4月から新年度を迎え、取り巻く環境の変化に適應する  
うえで、周囲の人との安心した関係構築や維持が重要になりますが、人との関わりに影響がある状況下では、関  
係構築に時間が掛かることや、理解が進まないままに緊張した状態が持続することで体調の変化や、コミュニケ  
ーションのズレによる関係悪化やトラブルなどが起こりやすくなります。自分も周囲もそのような状況に身を置  
いていることを理解し、困った時には早めにサポートを得ることや、周囲へのサポートの提供を心掛けましょう。  
また、制約のある状況だからこそ、普段以上に人との関わりの時間を大切にしてください。

健康管理センター相談室では、学生の皆さんの相談に臨床心理士が対応しています。  
お困りのことがあれば、気兼ねなくご相談ください。

相談申込アドレス：[shinrisoudan@j.iwate-med.ac.jp](mailto:shinrisoudan@j.iwate-med.ac.jp)



TEL: 019-651-5111(代表) 内線 5019/5022(矢巾) ホームページ: <http://w3j.iwate-med.ac.jp/kenkou/index.html>  
E-mail: [kenkou@j.iwate-med.ac.jp](mailto:kenkou@j.iwate-med.ac.jp) (健康管理センター代表) [shinrisoudan@j.iwate-med.ac.jp](mailto:shinrisoudan@j.iwate-med.ac.jp) (相談室専用)  
[hokenshisoudan@j.iwate-med.ac.jp](mailto:hokenshisoudan@j.iwate-med.ac.jp) (保健師専用)

発行: 岩手医科大学 健康管理センター



# 健康管理センターだより



36号 2023年4月1日発行

## 喫煙に関するアンケート調査結果

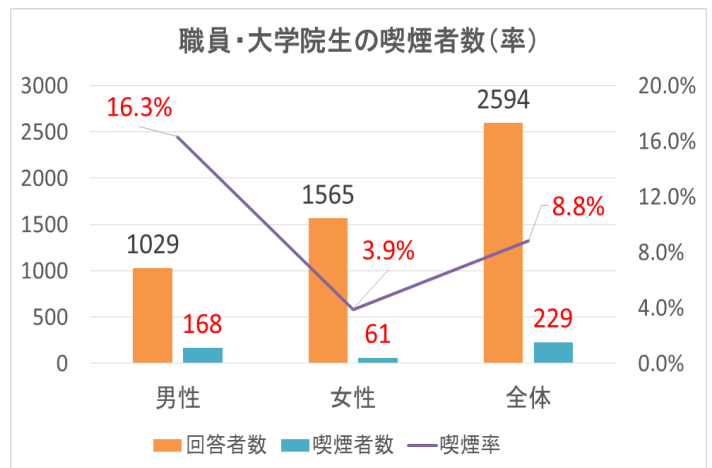
### アンケート回答状況

令和4年度職員定期健康診断（昨年度は延期したため8月上旬～中旬に実施）に併せて、職員・大学院生を対象に喫煙に関するアンケート調査を実施しました。有効回答者（率）は2,594名（84.4%）でした。



### 職員・大学院生の喫煙状況

本学の喫煙者（率）は、全体229名（8.8%）、男性168名（16.3%）、女性61名（3.9%）でした。昨年度の調査では全体8.6%、男性16.8%、女性3.3%だったので、喫煙率は横ばいでした。職種ごとでは、その他（技術員等）、臨床系医師・歯科医師、メディカルスタッフの順で、喫煙率が10%以上と高い状況です。健康日本21では医療機関の受動喫煙率の目標値が0%に設定され、病院機能評価でも「禁煙が徹底されている」ことが重要視されています。

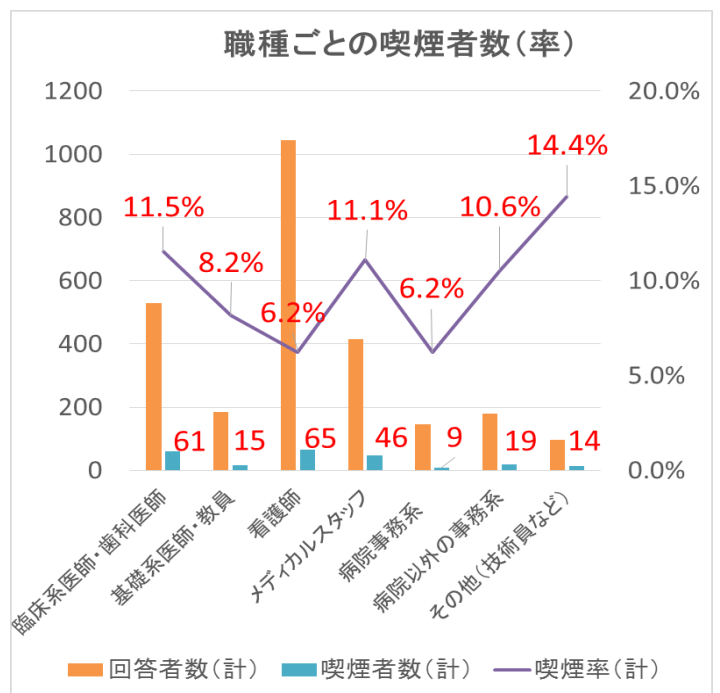


### 禁煙に向けて



喫煙者の5割以上、130名（56.8%）の方は禁煙を希望していますが、煙草に含まれるニコチンには依存性もあり、本人の意思だけではやめられない現状もあります。健康管理センターでは禁煙支援を行っています。この機会に禁煙にチャレンジしてみませんか？

職員・学生向けの附属病院の禁煙相談外来は、禁煙内服薬出荷停止のため休診中ですが、内丸メディカルセンターではその他の補助薬を処方し実施しています。ぜひ活用してください。



内丸メディカルセンター  
 禁煙外来（保険適応・完全予約制）  
 第1・4土曜日 9:00～11:30  
 電話番号：019-613-6111（患者サポートセンター）  
 ※禁煙外来受診希望とお伝えください

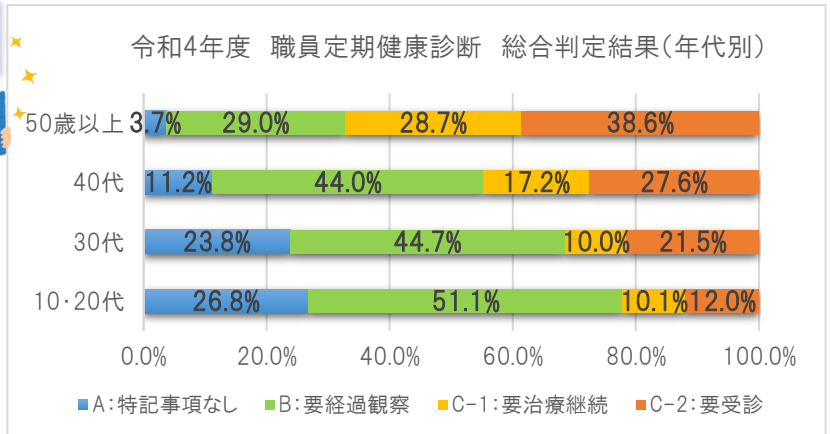


## 職員定期健康診断結果について



令和4年度の職員定期健康診断の受診率は100%でした。受診者のうち、「C-2:要受診」は全体の25%、4人に1人が医療機関への受診が必要と判定されています。年代別でみると、年齢が上がるにつれ、「A:特記事項なし」の割合が減り、「C-2:要受診」が増えていることが分かります。「C-2:要受診」項目の内訳では、LDLが最も多く、次いで肝機能(ALT、AST、γ-GTP)、TGが多くなっています。本学は、医療・教育を提供する機関であることから、自主的な健康管理の努力が求められており、健康体で働くのが労働者の義務でもあります。再検査や精密検査を行うことで疾病の早期発見に繋がります。「C-2(要受診)」と判定された方は、早急に受診し、報告書を提出してください。

生活習慣を見直すことにより、改善される場合もあります。健康管理センターでは健康相談を行なっていますので、ご活用ください。



## 健康づくりのヒント ～+10(プラス・テン)～

今より10分多く体を動かすだけで、健康寿命をのばせると言われています。(厚生労働省 アクティブガイドより)

- ◆歩幅を広くして、早く歩く
- ◆歩いたり、自転車で移動
- ◆ながらストレッチ
- ◆階段を使うなど、まずは出来ることから！



職員定期健康診断及び要受診の場合の受診報告書提出について、東北厚生局から厳しく指導を受けています。病院の評価にも直結しますので、必ず職員定期健康診断を受け、要受診の場合は受診報告書を提出して下さい。

## コロナ禍だからこそ人との関わりを大切に!!

新型コロナウイルスの発生から、影響下での生活が当たり前になるくらいの時間が経ちました。現状では感染状況が落ち着き始め、5月から感染症法上の位置づけが「5類」に移行することで、少しずつ発生前の生活に移行する兆しが見えています。

しかし、元の生活に戻るまでには時間が掛かる見通しの中で、私達の生活の安定を支えている人との関わり(交流やコミュニケーション)への影響も持続しています。4月から新年度を迎え、取り巻く環境の変化に適応するうえで、周囲の人との安心した関係構築や維持が重要になりますが、人との関わりに影響がある状況下では、関係構築に時間が掛かることや、相互理解が進まないままに緊張した状態が持続することで体調の変化や、コミュニケーションのズレによる関係悪化やトラブルなどが起こりやすくなります。自分も周囲もそのような状況に身を置いていることを理解し、困った時には早めにサポートを得ることや、周囲へのサポートの提供を心掛けましょう。また、制約のある状況だからこそ、普段以上に人との関わりの時間を大切にしてください。

健康管理センター相談室では、教職員の相談に臨床心理士が対応しています。お困りのことがあれば、気兼ねなくご相談ください。

相談申込アドレス: [shinrisoudan@j.iwate-med.ac.jp](mailto:shinrisoudan@j.iwate-med.ac.jp)



TEL:019-651-5111(代表) 内線 5019/5022(矢巾) ホームページ: <http://w3j.iwate-med.ac.jp/kenkou/index.html>

E-mail: [kenkou@j.iwate-med.ac.jp](mailto:kenkou@j.iwate-med.ac.jp)(健康管理センター代表) [shinrisoudan@j.iwate-med.ac.jp](mailto:shinrisoudan@j.iwate-med.ac.jp)(相談室専用)

[hokenshisoudan@j.iwate-med.ac.jp](mailto:hokenshisoudan@j.iwate-med.ac.jp)(保健師専用)

発行:岩手医科大学 健康管理センター





# 健康管理センターだより



37号 2023年10月1日発行



## 作業時の姿勢に注意！ ～眼や体を守るために～

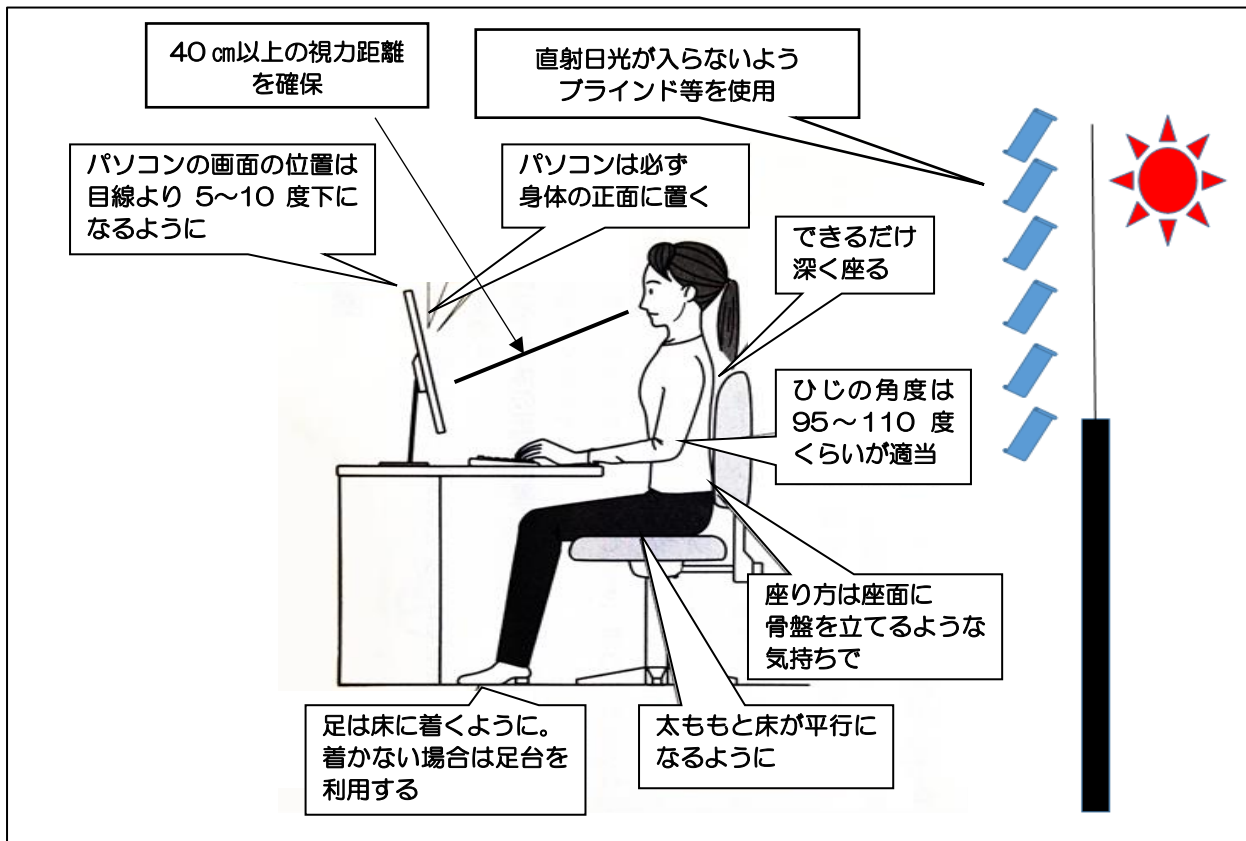


例年、学生健康診断の「C-2：要受診」項目の内訳では、視力が全体の 5～7 割を占めており、最も多くなっています。

普段講義を受けたり、勉強やパソコンでの作業、スマートフォンを操作したりする際など、自分の姿勢について意識していますか？

視力低下の原因の 1 つとして、作業中の姿勢の悪さがあります。作業中の姿勢の悪さは、ほかにもドライアイ、全身のこり、腰痛、頭痛など様々な症状を起こします。

下記の理想的な作業姿勢を参考に、普段から正しい姿勢を心がけ、症状を予防しましょう！



### 他にも気を付けたいポイント

- ・早めの受診 ⇒ 視力低下等の症状があるときは早めの受診を！ 思わぬ病気が隠れていることが…
- ・適度な休憩 ⇒ 1時間の連続作業に対して休憩を10～15分とりましょう  
休憩しストレッチなどをして体をほぐしてあげることで血流を改善しましょう
- ・眼鏡等による矯正 ⇒ 近くを見る機会が多い場合はパソコン用など適切な眼鏡を装着しましょう
- ・眼のケア ⇒ まばたきを意識し何度かに1回は完全にまぶたを閉じるようにしましょう  
目を温めることで眼表面の油分泌が活発になり調節力が改善されます
- ・空腹・満腹注意 ⇒ 空腹我慢やコン詰め作業、満腹後作業は自律神経不安定になりやすく留意しましょう



# 喫煙に関するアンケート調査結果

## アンケート回答状況

令和5年の学生健康診断と併せて、喫煙に関するアンケート調査を実施しました。有効回答者（率）は1,641名（90.1%）でした。



## 学生の喫煙状況

本学学生の喫煙者（率）は、全体49名（3.0%）、男性36名（4.8%）、女性13名（1.5%）でした。学部毎では歯学部の喫煙率が7.7%と高く、全体の喫煙率が上がっています。

## 敷地内や周辺での喫煙、ポイ捨てについて

大学・病院敷地内は全面禁煙であることを「知っている」は全体で1280名（78.0%）でした。一方で、大学敷地内や周辺での喫煙やポイ捨てがあることを「知っている」と671名（40.8%）の方が回答しています。学内での喫煙については大学に苦情がよせられています。寮内及び周辺、部室棟、駐車場（車内も含む）での喫煙も禁止です。喫煙者のマナーやモラルが問われています。

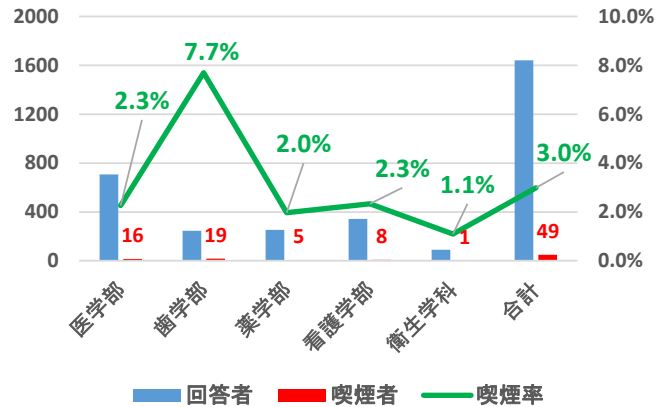
## 受動喫煙について

受動喫煙とは「室内またはこれに準ずる環境において他人のタバコの煙を吸わされること」をいいます。喫煙後は体内（呼気など）から45分間は有害物質が出続けますので、45分以内に周りにいた人は受動喫煙にあったことになります。

「学内で受動喫煙にあった」は191名（11.6%）でした。10人に1人は学内で受動喫煙にあっていることとなります。喫煙者への質問「喫煙後45分以上経過してから大学・病院敷地内に戻ってきているか」では、「時々できていない・できていない」が46.9%でした。

たばこの煙には喫煙者が吸う「主流煙」、喫煙者が吐き出した「呼出煙」、たばこから立ち上がる「副流煙」があり、受動喫煙では「呼出煙」と「副流煙」がまざった煙にさらされることとなります。煙に含まれる発がん性物質などの有害成分は、主流煙より副流煙に多く含まれるものがあります。また、受動喫煙との関連が「確実」と判断された肺がん、虚血性心疾患、脳卒中、乳幼児突然死症候群の4疾患について、国内において年間約1万5千人が受動喫煙で死亡していると推定されており、健康影響は深刻です。

### 学部毎の喫煙者数(率)



## 禁煙に向けて



健康増進法により学校や病院の敷地内禁煙が定められています。病院機能評価においても禁煙が重要視されていることから、学生は少なくとも実習前には禁煙に取り組みましょう。

喫煙者のうち、28名（57.1%）の方は禁煙を希望していますが、煙草に含まれるニコチンには依存性もあり、本人の意思だけではやめられない現状もあります。健康管理センターでは禁煙支援、禁煙相談外来の案内をおこなっています。禁煙を考えている方は、健康管理センターへご相談ください。

## 禁煙相談外来

職員・学生向けの附属病院の禁煙相談外来は、禁煙内服薬出荷停止のため休診中ですが、内丸メディカルセンターではその他の補助薬を処方し実施しています。ぜひ活用してください。

### 内丸メディカルセンター 禁煙外来（保険適応・完全予約制）

◆第1・4土曜日 9:00~11:30

◆電話番号

019-613-6111

患者サポートセンター

※禁煙外来受診希望とお伝えください



参考引用 : e-ヘルスネット (厚生労働省)

TEL:019-651-5111(代表) 内線 5019/5022(矢巾) ホームページ: <http://w3j.iwate-med.ac.jp/kenkou/index.html>  
E-mail: [kenkou@j.iwate-med.ac.jp](mailto:kenkou@j.iwate-med.ac.jp)(健康管理センター代表) [shinrisoudan@j.iwate-med.ac.jp](mailto:shinrisoudan@j.iwate-med.ac.jp) (相談室専用)  
[hokenshisoudan@j.iwate-med.ac.jp](mailto:hokenshisoudan@j.iwate-med.ac.jp) (保健師専用)

発行: 岩手医科大学 健康管理センター



# 健康管理センターだより



37号 2023年10月1日発行

## 大学敷地内は全面禁煙です！

健康増進法に基づき、2019年4月より、キャンパス・病院を問わず敷地内全面禁煙となっています。



### 健康増進法とは？

2002年に公布された法律で、健康づくりに取り組むことを国民の責務としています。この中に受動喫煙の防止があり、法律に盛り込まれたのは初めてです。この時の受動喫煙の防止は、努力義務として推奨されていました。しかし、受動喫煙による健康被害が問題視されてきたことで、2018年に健康増進法の一部を改正する法律が公布され、努力義務だった受動喫煙の防止が、果たさなければならない義務となりました。

具体的には、次の3つの趣旨があります。

- 「望まない受動喫煙」をなくす
- 受動喫煙による健康への影響が大きい子ども、患者などに特に配慮
- 施設の類型・場所ごとに対策を実施

これらのことから、教育機関、医療機関である**本学は、「敷地内全面禁煙」と**しています。

禁煙



### 敷地内全面禁煙とは？

屋内禁煙はもちろんのこと、駐車場も敷地内なので、**駐車場に停車中の車内で喫煙することもできません。**

### 受動喫煙とは？

フィルターなど吸い口から喫煙者が吸い込む煙を「主流煙」といい、喫煙者が吸って吐き出した煙を「呼出煙」といいます。また、火がついた部分から立ち上る煙のことを「副流煙」といいます。空気中には、呼出煙と副流煙が混ざって漂っています。それらにさらされることが受動喫煙です。**煙に含まれる発がん性物質などの有害成分は、主流煙より副流煙に多く含まれるものもあります。**

喫煙中の煙だけでなく、吸い終わって45分間は体内(呼気など)から有害物質が放出されています。**45分以内に周りにいた人は、受動喫煙にあったこととなります。**



### 加熱式タバコは煙が少ないから害も少ない？

**加熱式タバコはタバコではない、と思っている人もいますが、タバコです。**加熱式タバコの煙にも有害な化学物質は含まれています。紙巻タバコより加熱式タバコの煙の方に有害成分が多いものがあったり、測定や評価がなされていない成分も多かったりするため、加熱式タバコは害が少ない、とは言い切れません。

### 敷地から一歩でも外に出ればタバコは吸える？

望まない受動喫煙をなくす観点から、**どのような場所であってもタバコから発生する煙に他人が曝露されないように配慮が必要**です。タバコの煙は風下では25mまで届くことが確認されています。近くには通学路があるため**子どもへの配慮、通院している患者への配慮も必要**です。



### 禁煙に向けて

タバコに含まれるニコチンには依存性もあり、本人の意思だけではやめられない現状もあります。健康管理センターでは禁煙支援、禁煙相談外来の案内をおこなっています。禁煙を考えている方は、健康管理センターへご相談ください。職員・学生向けの附属病院の禁煙相談外来は、禁煙内服薬出荷停止のため休診中ですが、内丸メディカルセンターではその他の補助薬を処方し実施しています。ぜひ活用してください。

内丸メディカルセンター 禁煙外来(保険適応・完全予約制)

◆第1・4土曜日 9:00~11:30

◆電話番号 019-613-6111 患者サポートセンター

禁煙外来受診希望とお伝えください



参考引用 : e-ヘルスネット (厚生労働省)

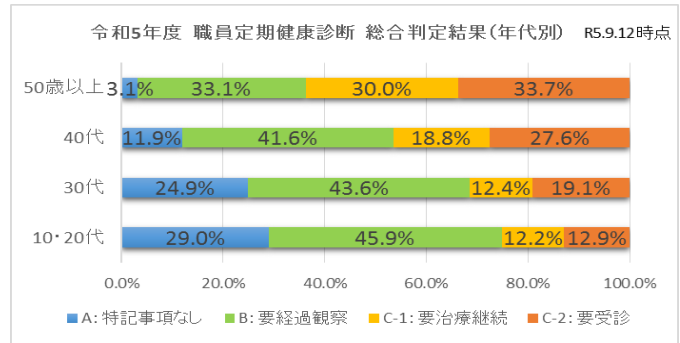


# 令和5年度 職員定期健康診断結果について

～「定期健康診断 C-2（要受診者報告書）」を提出しましょう！！！！～



本学職員の受診者は3188名で、受診率は99.9%でした。総合判定の結果をみると約23.2%の人がC-2(要受診)と判定されています。健康管理センターでは、C-2(要受診)者に「C-2(要受診)者報告書」の提出を求めています。令和4年度の受診報告書の提出率は54.2%で、受診率が低い状況です。本学は、医療・教育を提供する機関であることから、自主的な健康管理の努力が求められており、健康



体で働くのが労働者の義務でもあります。また、東北厚生局から受診及び報告について厳しく指導を受けており、病院の評価にも直結します。「C-2(要受診)」と判定された方は、早急に受診し、報告書を提出してください。受診をすることで疾病の早期発見や、生活習慣の見直しに繋がります。

## 健康のための一歩を踏み出そう！

「C-2(要受診)」項目の内訳では、毎年LDLコレステロールやTG(中性脂肪)、肝機能(AST・ALT・γ-GTP)が上位3つを占めています。自覚症状がないと放置してしまいがちですが、少しずつできることからご自身の生活や環境を振り返ってみましょう。



### ☑ アルコール節酒チャレンジ

アルコールのとり過ぎは血圧や中性脂肪の上昇、肝機能の低下につながります。1日当たりの飲酒目安量は、ビールだと男性 500ml、女性 250ml 程度です。コップを小さくするなど、毎日の飲酒量を意識してみましょう。

### 🚭 卒煙チャレンジ



喫煙はHDLコレステロール値(善玉)を下げ、中性脂肪増加・動脈硬化を引き起こす元となります。健康管理センターでは禁煙支援や内丸メディカルセンターでの禁煙相談外来の案内を行っていますので、ぜひご相談ください。

### ☑ +10分(プラス・テン)から始めよう！

今より10分多く身体を動かすだけで、健康寿命を延ばせます。継続した運動は脂肪を燃焼し、脂肪肝(肝機能)の改善や、LDLコレステロールの低下につながります。まずはできることから始めましょう！(歩幅を広くして早く歩く・徒歩や自転車移動を選択する・ながらストレッチ・階段を使うなど)

### ☑ 主食・主菜・副菜をそろえ、食事をおいしくバランスよく

炭水化物や甘いもののとり過ぎは中性脂肪の増加につながります。代わりに大豆製品や野菜、海藻類など食物繊維を増やすことで、LDLコレステロールの低下につながります。

<p>毎日のくらし</p>  <p><b>牛乳・乳製品で健康生活</b></p> <p>20代～30代の3人に1人が牛乳・乳製品をとっていません。カルシウムとたんぱく質がバランスよく含まれる、牛乳・乳製品をとってあなたの未来も健康に。</p>	<p>毎日野菜を</p>  <p><b>野菜で健康生活</b></p> <p>大人が1日に必要な野菜の摂取量は350g。これは日本人の平均摂取量にもう1皿加えた量に相当します。</p>	<p><b>-2</b></p>  <p><b>減塩で健康生活</b></p> <p>目標は現在の摂取量から-2g。だし・柑橘類・香辛料等を使って、おいしく減塩。栄養表示を見て、かしこく減塩。</p>
--	---	---

<参考> 厚生労働省 アクティブガイド・食生活改善普及運動

TEL:019-651-5111(代表) 内線 5019/5022(矢巾) ホームページ: <http://w3.iwate-med.ac.jp/kenkou/index.html>  
 E-mail: [kenkou@iwate-med.ac.jp](mailto:kenkou@iwate-med.ac.jp)(健康管理センター代表) [shinrisoudan@iwate-med.ac.jp](mailto:shinrisoudan@iwate-med.ac.jp) (相談室専用)  
[hokenshisoudan@iwate-med.ac.jp](mailto:hokenshisoudan@iwate-med.ac.jp) (保健師専用)

発行: 岩手医科大学 健康管理センター

R5 健管第1号  
令和5年6月15日

# STOP!! 敷地内喫煙!!

本学キャンパス及び附属病院  
は全面禁煙です。  
寮内及び周辺、部室棟、駐車場  
での喫煙は禁止です。  
周囲の人が迷惑しています。



喫煙後45分間は体内から有害物質が出ているため、周囲の人(接する患者さんなど)は受動喫煙の被害者になります。**学生は実習に入る前に禁煙を達成してください。**

禁煙したくてもできずにお困りの方!!

健康管理センターは禁煙サポートをしています。

【019-651-5110(内線5019、5022)】



## かからない！ うつさない！ ～インフルエンザ感染対策～

学内でインフルエンザが発生しています。  
今シーズンは例年よりも早い段階での流行が懸念されていますので、  
厳重に感染予防対策を実施しましょう。

### 手洗い、マスクの着用

インフルエンザの感染経路は、飛沫感染と接触感染です。感染の広がりを予防するためには、感染経路の遮断が必要です。そのためにも、こまめな手洗いを心がけ、学内ではマスクを着用しましょう！

#### 手洗い

ドアノブやスチITCH、手すりなど、  
様々なものに触れることにより、自分の手  
にもウイルスが付着している可能性があります。

外出先から帰宅時や食事前など  
こまめに手洗いや、手指消毒を  
しましょう。



#### マスクの着用

マスクは正しく着脱しなければ効果を  
発揮しません。口と鼻の両方を確実に覆い、  
隙間のないよう調整してください。

外す際は、ウイルスの付着している可  
能性のある表面には触らずに、  
ひもを持って外しましょう。



- ☑ インフルエンザワクチンは、積極的に接種しましょう  
(発症リスクの低減や、重症化予防の効果が得られるため)
- ☑ 人ごみは避けましょう
- ☑ 毎朝の体温測定、症状の観察
- ☑ 発熱(37.5度以上)、または感冒症状がある場合は自宅で安静にし、  
早めに医療機関を受診をしましょう  
(陽性の場合は健康管理センターへ報告を)



### インフルエンザと診断されたら

学  
生

- 発症後5日間、かつ解熱後2日間経過後から登校可【学校保健安全法】
- 各教務課へ発症を報告(診断書提出の有無は、教務課へ相談)

大  
学  
院  
生  
職  
員

- 感染予防の観点から、  
発症後4日間を経過し、かつ解熱後2日間経過後から就業可

## VI 令和5年度 学会・研修会

## VI 令和5年度参加学会・研修会

### 1. 学会・研修会等参加状況

開催月日	件名	出席者名	会場
7/21	第60回全国大学保健管理研究集会（東北地方研究集会）	丸木 雅美	オンライン開催 （東北大学）
8/31	労働衛生対策等研修会	丸木 雅美	オンライン開催
9/6	労働衛生対策等研修 （職場復帰支援の5つのステップ）	氏家 真梨子	対面開催 （アイーナ：盛岡）
9/20	労働衛生対策等研修 （職場復帰支援の5つのステップ）	氏家 真梨子	対面開催 （アイーナ：盛岡）
10/12	労働衛生対策等研修（メンタルヘルス対策）	氏家 真梨子	対面開催 （アイーナ：盛岡）
10/29	WAIS-IV知能検査講習会	氏家 真梨子	対面開催 （アーバンネット神田：東京）
11/1	労働衛生対策等研修（メンタルヘルス対策）	氏家 真梨子	対面開催 （アイーナ：盛岡）
2/10	第298回全国禁煙アドバイザー育成講習会	小原 真綾 菊池 美咲	オンライン開催 （静岡）
2/21	岩手県対がん協会がん検診担当者会議	菊池 美咲	オンライン開催

# 医 薬

岩手医科大学健康管理センター年報

第9号

令和7年3月15日 発行

発行編集者／岩手医科大学健康管理センター

〒028-3694

岩手県紫波郡矢巾町医大通一丁目 1 番 1 号

TEL (019) 651-5111